

養正交流センター施設整備工事 機械設備工事

令和 6 年
多治見市
司設計株式会社

[illegible]

工事名	養正交流センター施設整備工事		機械設備工事	縮尺
図面名	図面目録			A2:－ A3:－
校閲	設 計	1 級建築士	第116803号	M-00
司 設 計 株 式 会 社		細 谷 典 敬		

A.工事概要

1 工事名称

養正交流センター施設整備工事 機械設備工事

2 主要用途

公民館・児童館

3 工事種別

●新築

●増築

●改築

●大規模改修

●改修

4 工事場所

多治見市 陶元町 地内

5 都市計画法等

都市計画区域

●都市計画区域内

●市街化区域

●市街化調整区域

●その他

●都市計画区域外

用途地域

●第一種低層住居専用地域

●第二種低層住居専用地域

●第一種中高層住居専用地域

●第二種中高層住居専用地域

●第一種住居地域

●第二種住居地域

●準住居地域

●近隣商業地域

●商業地域

●準工業地域

●工業地域

●工業専用地域

防火地域

●防火地域

●準防火地域

●指定なし

その他の指定

●建築基準法第22条指定区域内

●建築基準法第22条指定区域外

6 工事建物の概要

区 分	公民館・児童館 棟	棟	棟	備 考
構 造	R C造 (I部S造)			
階 数	2			
延べ床面積	約1,150㎡			
建築面積	約900㎡			
消防法施行令別表第一	1 項	項	項	

7 工事種目

●印の付いたものが対象工事

建物別及び屋外 工事種別	工 事 種 別				
	公民館・児童館棟				屋 外
●空気調和設備	改修一式				
●換気設備	改修一式				
●排煙設備					
●自動制御設備					
●その他設備					
●					
●衛生器具設備	改修一式				改修一式
●給水設備	改修一式				改修一式
●排水通気設備	改修一式				改修一式
●給湯設備	改修一式				改修一式
●消火設備	改修一式				
●ガス設備	改修一式				改修一式
●厨房器具設備					
●さく井工事					
●浄化槽設備					
●その他設備					
●					
●					
●					
●					
●					

8 別途工事

●建築工事

一式

●

●電気設備工事

一式

●

●昇降機設備工事

一式

●

●電話工事

一式

●搬送設備工事

一式

●解体工事

一式

B.工事仕様書

1 一般仕様

1)新設工事共通仕様書（A.7 工事種目において新設・増設一式とあるもの）
（1）特記仕様、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）による。
（2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

2)改修工事共通仕様書（A.7 工事種目において改修・撤去一式とあるもの）
（1）特記仕様書、図面及び現場説明書（現場説明に対する質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）及び公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）による。
（2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

3）設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次の（1）～（5）の順番とおりとする。
（1） 質問回答書
（2） 現場説明書
（3） 特記仕様
（4） 図面
（5） 標準仕様書及び標準図

2 特記仕様

1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2)特記事項のうち選択する事項は、●印の付いたものを適用する。
3)受注者は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあっては、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が気象庁から出された場合には、工事中断の措置をとるものとし、これに伴う必要な補強・落下防止等の保全処置を講じなければならない。
上記事実が発生した場合は、契約書第27条（臨機の措置）の規定による。

3 不当介入における通報義務

妨害又は不当介入に対する通報義務
1)受注者は契約の履行に当たって、暴力団関係者等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止することがある。
2)受注者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長を請求することができる。

章	項 目	特 記 事 項
1 一 般 共 通 事 項	①書類の書式等	本工事の施工に関して提出する書類は、受注者が発注者の指示に基づき作成する。
	②工事実績情報の登録	工事請負金額500万円以上(消費税込)の工事について、工事実績情報を登録することとする。（登録先（財）日本建設情報総合センター）
	③概成工期	総合試運転を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね10日前までに支障のない状況まで完了していること。
	4電気保安技術者	●配置する。 ●配置しない。
	⑤事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通知するとともに、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。
	⑥機材等	①本工事に使用する設備機材等は、設計図書に定める品質および性能を有する新品とする。 ただし、仮設工事材料、リサイクル製品及び特に指定したものは新品に限らない。 これらの機器、機材は監督員の承諾を受け施工する。 ②主要材料については、契約後、速やかに主要機材の製作所名等一覧表を提出し、監督員の確認を受ける。 ③設計図書に記載してあるもの及び監督員の指示する材料、仕上げの程度、色合い等については、あらかじめ見本を提出して確認を受ける。
	⑦機材の品質・性能証明	使用する機材が、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(3)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	⑧機器姿図	姿図の形状及び寸法は、概略を示す。
	⑨再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出	建設リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手時に再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画書を、また、工事完了時に同計画書の実施報告書を監督員に提出するものとする。
	10電気工事士	●最大電力500kw以上の場合、第一種電気工事士のより施工を行う。 ●最大電力500kw未満の場合、第一種電気工事士又は認定電気工事従事者により施工を行う。
	⑪技能士	1)技能士の適用は、次の職種による。 ●配管（建築配管作業） ●熱絶縁施工（保温保冷工事作業） ●建築板金（ダクト板金作業） ●冷凍空気調和機器施工（冷凍空気調和機器施工作業） ●空気圧縮装置組立て（空気圧縮装置組立て作業） ●塗装 ●さく井（ ●パーカッション式さく井工事作業 ●ロータリー式さく井工事作業） ●鉄工（ ●製缶作業 ●構造物鉄工作業） 2)本工事は前項で指定する職種別に1名以上の一級技能士又は単一等級の資格を有する技能士が作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。
	⑫足場さん橋類	●別契約の関係受注者(包含工事の場合は元請)が設置したものは無償で使用できる。 ●本工事で設置する。 足場を設ける場合は「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、同ガイドライン「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合するてすり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、同ガイドライン「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により、足場の組立、解体又は変更の作業を行う。

工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺 A2:S=Ns A3:A2×Ns
図面名 機械設備 特記仕様書 1		
校閲	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	M-01
司 設 計 株 式 会 社		

1
一
般
共
通
事
項

⑬ 施工図等

⑭ 工事写真

⑮ 監督職員事務所

⑯ 工事用電力・水その他

⑰ 工事用仮設物

⑱ 施工計画書

⑲ 火災保険等

⑳ 軽微な変更

㉑ 完成図等

㉒ 営繕工事電子納品

㉓ 総合調整

㉔ 残土処分

㉕ 地中埋設工事等

㉖ 貫通部の処理

㉗ 発生材の処理等

㉘ 産業廃棄物の適正処理

㉙ 容量等の表示

㉚ 耐震措置

施工図等の著作権にかかる使用権は、発注者に移譲するものとする。

本工事においては、「営繕工事写真撮影要領（令和5年改訂）」及び「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について」による他、監督員の指示により撮影し提出する。

○ 設けない ・ 設ける（ 号） ・ 既設建物を使用

本工事に必要な工事用電力・水等及び諸手続きなどに要する費用はすべて受注者の負担とする。

すべて受注者の負担とする。
ただし、設置条件は、構内につくることが （ ○ できる ・ できない ）。

総合施工計画書
工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を工事の着手に先立ち作成し、監督員に提出する。
工種別施工計画書
該当する工種別に作成し、監督員に提出する。
工事施工中、火災保険又は、それに代わる請負賠償責任保険等に加えし、証書の写しを提出する。

現場の納まり、取合いなどの関係による協議の中で、設計図書によることが困難又は、不都合な場合の軽微な変更は、監督員の指示による。この場合、請負金額の変更は行わない。

完成図等は、標準仕様書第1編第1章第7節「完成図等」により作成する。 ・ 完成図をCADにより作成する場合の保存形式及び保存媒体は、監督員の指示による。
・ 既存完成図（CADデータ）修正

監督員の指示による。

本工事として下記の測定表を提出する。
総合調整の項目
○ 風量調整 ○ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ○ 飲料水の水質の測定 （ 26 項目） ○ 初期運転状態の記録
○ 騒音の測定 ・ 振動調整 ・ 室内空気流じんあいの測定 ・ 雑用水の水質の測定 （ 項目）

建設発生土（建設工事に伴い発生する土砂等）を搬出又は搬入する場合は「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」（平成19年4月1日施行）を遵守すること。 またその実施に際しては事前に計画書を作成し監督員へ提出、承認を得ること。
・ 土壌検査 （ ・ 実施する ・ 実施しない ・ 実施済み ） ・ 構内敷均し ○ 場外搬出 ・ 建築工事にて処分

（1）地中埋設配管（排水管を除く）
1） 地中埋設標 ○ 要（図示の箇所）（○コンクリート製 ・ 鉄製 ○アルミ製） ・ 不要
2） 埋設表示テープ ○ 要（排水管を除く） ・ 不要
3） 埋戻土及び盛土
○ 根切土中の良質土 ・ 場外搬入土
○ 山砂の類 地中埋設する管及び被覆樹脂に損傷を与えないよう山砂の類で周囲を埋め戻し保護すること。
※【標準仕様書】第2編第7節2.7.1一般事項及び監理指針第2章第7節2.7.1(a)地中配管に準じて施工すること。
4） 地中埋設の鋼管類（排水配管の鋼管類及び合成樹脂等で外面を被覆された部分は除く）の防食処理
・ ペトロラタム系 ・ ブチルゴム系 ○プラスチックテープ

不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法令に適合する工法、又は、（財）日本建築センター防災評定委員会の評定済工法とする。 さらに、消防法令による防火区画を貫通する場合は、消防法令に適合する工法、又は、（財）日本消防設備安全センター評定済工法による。

○ 撤去する配管、ダクト等の保温は分離する
○ 配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する

産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処理に至るまで適正に処理されていることを確認する。

（1）機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
（2）電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。

設備機器の固定は、施設の種類に応じて次による。
（1） 機器の据付及び取付（対象は監督員との協議による）
設計用水平地震力は、機器の質量〔kN〕（水槽その他の貯槽にあつては満水時の液体質量を含む機器総重量）に設計用水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用水平震度は次による。

局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度					
設置場所	機器種別	・ 特定の施設		○ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建て以上の場合は上層4階とする。

中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものとする。（平屋建ては1階と屋上で構成され中間階はなし。）
重要機器は次による。
・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ボイラー ・ 冷温水機 ・ 冷却塔 ・ 中央監視装置 ・ 消火設備機器 ・ 排煙設備機器

（2）設計用鉛直地震力は、設計水平地震力の1/2とした値とする。

1
一
般
共
通
事
項

31 案内板

機器システム図及び重要な定期点検項目等を記載した ・ アクリル樹脂製 ・ 市販パネル の案内板を設備機械室に設ける。
但し、案内板の大きさは、約 m² とする。

32 配管

(1) ステンレス鋼管の接合は、下記による。
○ 呼び径 60 S u 以下 (○ S A S 3 2 2 を満足した接手 ・)
(2) 建物導入部配管の変位吸収方法は標準図施工 4.5 (建築物導入部の変位吸収配管要領) による。
・ (a) ・ (b) ○ (c)
(3) 溶接部の非破壊検査 ・ 不要 ・ 要 ()
(4) 給水に使用するポリエチレン管は、呼び径50以下は (・ 1 種 (軟質) ・ 2 種 (硬質)) の2層管とし75以上の管は、JWWA K 145 による。
(5) 呼び径50以下のポリエチレン管の継手は下記による。
○ 金属継手 (JWWA B 116)

33 管の接合

(1) 鋼 管
80 A 以下 ○ ネジ
100 A ○ フランジ : 溶接
125 A 以上 ・ ネジ ・ フランジ : 溶接
※排水、通気管の場合は、ねじ接合とする。
(2) ライニング鋼管
80 A 以下 : ネジ
100 A 以上 : フランジ ・ ネジ (・ 内外面ライニング管 ・ その他)
※止むを得ず現場でフランジを取付ける場合は、監督職員との承諾を受け、標準図 (施工 2) による。
(3) 外面被覆鋼管
80 A 以下 : ネジ : フランジ : 溶接
100 A ・ ネジ ・ フランジ : 溶接
125 A 以上 ・ フランジ : 溶接

34 弁 類

特記のない弁は、J I S 又は J V 10 K とする。
油系に使用する弁は、10 K (マレابل弁等) とする。
水道直結給水配管系に使用する弁は、J I S 又は J V 10 K とする。
ステンレス鋼管に取付ける呼び径65以上の弁は、ステンレス製とする。
○ 弁名及び開閉状況札を取り付ける。

35 絶縁フランジ・絶縁継手

図示の箇所に取り付ける。

36 鋼管用伸縮管継手

○ ベローズ形 ・ スリーブ形

37 防振吊り金物及び
防振支持金物

次の配管には防振吊り金物 (○ シングル ・ ダブル) 又は、防振支持金物を設ける。
ただし、屋外及び地下ビット内等を除く。
・ 口径 65 A 以上の配管 (・ 冷水水 ・ 冷却水 ・ 冷水)

38 保温及び塗装

1) 保温材の種類 (○ (イ) ロックウール保温材 ○ (ロ) グラスウール保温材 ○ (ハ) ポリスチレンフォーム保温材)
2) 保温の種別 (下記表の他は標準仕様書による) * 仕上げ記号は、標準仕様書による。

仕様区分	種別	衛 生 設 備				空 調 設 備				換 気 設 備		
		給水管	排水管	給湯管		冷温水管	冷媒管	排水管	空調ダクト	外気ダクト	長方形ダクト	スリットダクト
屋内露出部												
機械室等							B・(a)・Ⅵ		I・(a)・Ⅵ	I・(a)・Ⅵ	I・(a)・Ⅵ	N・(a)・ⅩⅠ
天井内等	C2・(a)・Ⅶ			C2・(a)・Ⅶ		C1・(a)・Ⅵ	C・(a)・Ⅶ	I・(a)・Ⅵ	I・(a)・Ⅵ	I・(a)・Ⅵ	I・(a)・Ⅵ	N・(a)・ⅩⅠ
床下等												
屋外露出等						E2・(a)・Ⅵ						

39 は つ り

3) 次の金属電線管は塗装を行う。(○ 屋外露出 ・)
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。
穴開けを行う際は、超音波探査等の機器で鉄筋、電線管等の探査を行う。
() 書き又は△を頭に付した室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
図面に特記なき場合は、別表-1「他工事との取合い区分表」による。ただし、これにより難しい場合は監督員と協議する。
電線及びケーブルの規格は標準仕様書第4編 1.5.1表 4.1.11による。
電線類は、EMケーブルを使用する。(機器、盤類を除いてもよい。)
設計図書に施工時間が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に工事の施工を行う場合は、あらかじめ理由を付した書面によって監督員に通知する。(事前に工程表等により提出されている場合は不要とする。)
本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」(平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正 平成13年4月9日国土交通省告示第487号) に基づき指定された低騒音型・低振動型建設機械を使用する。ただしこれにより難しい場合は、監督員と協議する。
本工事においては、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。ただしこれにより難しい場合監督員と協議する。

40 天井仕上区分

41 他工事との工事区分

42 電 線 類

43 施工条件

44 騒音・振動の防止

45 排出ガス対策
建設機械の使用

46 事故再発防止策

(1) 安全施設の使用・設置
安全施設の使用・設置は関係法令等を順守するほか次のとおり講じなければならない。
1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合は、作業する高さに関わらず墜落制止用器具を使用しなければならない。
2) 墜落制止用器具は一連の作業において親綱の架け替え等が生じる場合は、本作業用、補助用の 2 丁掛としなければならない。
(2) 定期安全訓練・研修等
受注者は、工事着手後、作業員全員の参加により月当たり、4時間以上の時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集 (下記URL参照) の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。
1. 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 2. 当該工事内容等の周知徹底 3. 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底
4. 当該工事における災害対策訓練 5. その他、安全・訓練等として必要な事項
<http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kendo/gijutsu-kanri/11656/jikojireishuu.html>

工事名

養正交流センター施設整備工事 機械設備工事

縮尺

A2:S=Ns

図面名

機械設備 特記仕様書 2

A3:A2×Ns

校 関

設 計 1 級建築士 第 116803 号 細谷 典敬

M-02

司 設 計 株 式 会 社

1 一般共通事項	④⑦ その他	<p>1. 本工事において、下請契約を締結する場合には、当該契約の相手方を岐阜県内に本店（建設業法（昭和24年法律第100号）に規定する主たる営業所を含む。）を有する者の中から選定するよう努めること。</p> <p>2. 本工事において、工事材料に係る納入契約を締結する場合には、当該契約の相手方は岐阜県内に本店を有する者の中から選定するよう努めるとともに、調達する工事材料は岐阜県産とするよう努めること。</p> <p>③ 屋外で使用する鋼材等は、（ ・溶融亜鉛めっき仕上げ ①ステンレス鋼材 ）とする。</p> <p>④ ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について。</p> <p>（1）ディーゼルエンジンを動力とする車両にはJIS規格の軽油を使用すること。</p> <p>（2）ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。</p> <p>⑤ 現場内の資材の保管に当たっては直射日光、風雨に曝されないよう十分な対策を講じること。（屋根下での保管、棚での保管等）</p> <p>6. 系統、管種ごとに色分けし施工図を作成すること。</p>
改修関係事項	<p>① 改修共通仕様書</p> <p>② 再使用機器</p> <p>③ 既設との取合い</p> <p>4 足 場</p> <p>⑤ 施工調査</p> <p>6 仮設間仕切</p> <p>7 養生</p> <p>⑧ 既設ダクトの再利用</p> <p>⑨ 非破壊検査等</p> <p>⑩ 試 験</p> <p>⑪ 撤去工事</p> <p>⑫ 冷媒（フロン系）の回収</p> <p>⑬ 冷媒（フロン系）の処理</p>	<p>国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年度版）を使用する。（以下改修仕様という）</p> <p>取外し再使用機器は、清掃のうえ取付ける。また、電気使用機器は絶縁抵抗を測定を行う。</p> <p>ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督員に報告する。</p> <p>本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。</p> <p>「改修仕様」第1編2.2.1によるほか下記による。</p> <p>・ 内部足場等（ ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種）</p> <p>・ 外部足場等（ ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ F 種 ）</p> <p>下記によるほか、「改修仕様」第1編1.5.1及び1.5.2による。</p> <p>施工計画調査</p> <p>調 査 項 目 ・ 施工項目</p> <p>調 査 範 囲 ・ 建物全域</p> <p>事前調査</p> <p>調 査 項 目 ・ 施工項目</p> <p>調 査 範 囲 ・ 建物全域</p> <p>仮設間仕切は、「改修仕様」第1編2.2.3による。種別は、下記による。</p> <p>（ ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種）</p> <p>既存部分の養生は、下記によるほか「改修仕様」第1編3章による。</p> <p>養生範囲（ ・ 図示 ・ ） 養生方法（ ・ ）</p> <p>「改修仕様」第3編2.2.6「既設ダクトの再利用」による。</p> <p>「改修仕様」第3編2.2.7「ダクト清掃」を ① 行う ・ 行わない</p> <p>超音波探査等（計測データ・画像が抽出できる機器）による埋設物の調査を行う。範囲は監督職員の指示による。</p> <p>① 既設図面による対象の有無を確認（鉄筋、電線管等）</p> <p>② 断線時の影響範囲の確認（停電・断線等）及び施設管理者への周知</p> <p>③ 断線時の復旧に関する計画の作成及び資材等の準備</p> <p>（1）各種配管の試験は、新設配管に適用する。</p> <p>（2）新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。</p> <p>撤去する配管、ダクト等の保温は分離する。</p> <p>撤去する配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。</p> <p>石綿含有分析調査 ・ 本工事 ① 別途工事</p> <p>石綿撤去方法 ・ 図示による。</p> <p>冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は「改修仕様」第3編2.4.3によるほか、以下により行うこと。</p> <p>（1）冷媒の回収は、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律（フロン回収破壊法）」にしたがって行い、監督員に次の書類の写しを提出すること。</p> <p>（ア）第一種フロン類回収業者登録通知書</p> <p>（イ）フロン類回収に携わる者の知見に関する説明書</p> <p>（ウ）回収量等に関する報告書</p> <p>（2）家庭用エアコン等で「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクルを行い監督員に次の書類を提出すること。</p> <p>（ア）「特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）」</p> <p>撤去する前に、フロンを屋外側ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行う。</p> <p>（3）パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても上記に準じて冷媒の大気中への放出を防止する措置を講じること。</p> <p>（4）冷媒回収費用は（ ① 本工事 ・ 別途 ）とする。</p> <p>（5）フロン類の充填、回収については、以下の書類を提出すること。</p> <p>① 冷媒充填・回収証明書（新設、撤去時）の写し ② 冷媒漏えい点検・整備記録簿（新設時）</p> <p>① 要</p> <p>都道府県知事の登録を受けたフロン類改修業者に引き渡しを行うこと。</p> <p>その際にはフロン回収・破壊法に基づき、「フロン回収処理管理票（兼 引取証明書）」の交付を行うこと。</p> <p>処理費は（ ① 本工事 ・ 別途 ）とする。</p> <p>また、フロン類の処理については、再生証明書又は破壊証明書の写しを提出すること。</p> <p>・ 不要</p> <p>仮設備項目 （ ・ ・ ・ ）</p> <p>仮設備期間 （ ・ 図示 ・ ・ ）</p>

空気調和設備

① 設計温湿度

外		気		屋内（調整目標値）				
全 外				一 般 系 統				
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏季	36.8℃	%	℃	%	26.0℃	50%	℃	%
冬季	0.3℃	%	℃	%	22.0℃	40%	℃	%

② 熱源方式

- ・ 空気熱源水蓄熱ヒートポンプチラー
- ・ ガス焚き冷温水発生機
- 空気熱源ヒートポンプパッケージ
- ・ 床暖房設備（ ・ 潜熱蓄熱材方式 ・ ）
- ・

3 ばいじん量測定口

- ・ 設けない ・ 設ける（測定口は80mm以上とし、取り付け箇所は煙導の直線部とする）

4 ばい煙濃度計取付座

- ・ 設ける ・ 設けない

⑤ ダクト

- ・ 低圧ダクト ・ コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）（ ・ 共板フランジ工法 ・ スライドオンフランジ工法）
- ・ アングルフランジ工法 ○ スパイラルダクト ・ グラスウールダクト
- ・ 高圧1ダクト（適用範囲は図示による）

6 チャンバー

(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。

(2)空気調和機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設置し寸法は図示による。

(3)外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。

⑦ ダンパー

(1)防煙ダンパー 復帰方式（ ・ 遠隔（定格入力はDC24V、0.7A以下） ・ ）

(2)ピストンダンパー 復帰方式（ ・ 遠隔 ・ ）

8 風量測定口

図示の位置に取り付ける。

⑨ 配管材料

(1)冷温水管

- ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）
- ・ ステンレス鋼管（SUS304）
- ・ 架橋ポリエチレン管（20A以下）

(2)冷却水管

- ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）

(3)空調用排水管

- ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

(4)冷媒管

- ・ 断熱材被覆鋼管（ ・ 製造者標準仕様 ○ 液管10mmガス管20mm ）

(5)膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼鋼管（白）とする。

(6)加湿用給水管

- ・ ステンレス鋼管 ・ ポリ粉体鋼管（PA又はPB） ・ 塩ビライニング鋼管（VA又はVB）

(7)蒸気管 給気管

- ・ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
- ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）Sch40

還管

- ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）Sch80

(8)油管

- ・ 配管用炭素鋼鋼管（黒）

10 弁類

(1)冷温水コイル廻り（標準図）の弁は（ ・ 仕切弁 ・ バタフライ弁）とする。

(2)蒸気加熱コイル廻り（標準図）の弁は仕切弁とする。

11 温度計

温度計は（ ・ 円形指示計（バイメタル式） ・ L形温度計）とする。

12 瞬間流量計

瞬間流量計はビート管方式によるもので止水コック付とし、形式及び取付部は下記による。

形式は、（ ・ 固定式 ・ 着脱式）

着脱式の場合、（40A 個 100A 個）を付属する。

取付部

- ・ ユニット形空調和機 ・ 冷温水ポンプ ・ 冷却水ポンプ
- ・ ヘッダーの各送り管 ・ ヘッダーの各返り管

⑬ 保温及び消音内貼

下記によるほか、標準仕様書第2編3. 1. 4による。

- ・ 建物内の空気抜き管の保温は標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項により、空気抜き対象管から空気抜き弁までとする。
- ・ 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4の温水管の項による。
- ・ 暗渠内（ピット内を含む）の空調用ドレン管は保温（ ・ 無 ・ 有）とする。
- 冷媒管の保温外装は下記による。（但し、天井内、機械室内、PS内は保温外装不要）

屋内露出	○ 保温化粧ケース（材質： ）	・ 合成樹脂製カバー
屋外露出	・ 保温化粧ケース（材質： ）	・ カラ-亜鉛鉄板 ・ 溶融7μm-亜鉛鉄板 ○ ステンレス鋼板

- 暖房室及びその天井内を通る外気ダクトには保温を行う（保温の厚さ 25mm）
- 還りダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲はダクト配管全て）
- 外気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲はダクト配管全て）
- 排気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲はダクト配管全て）

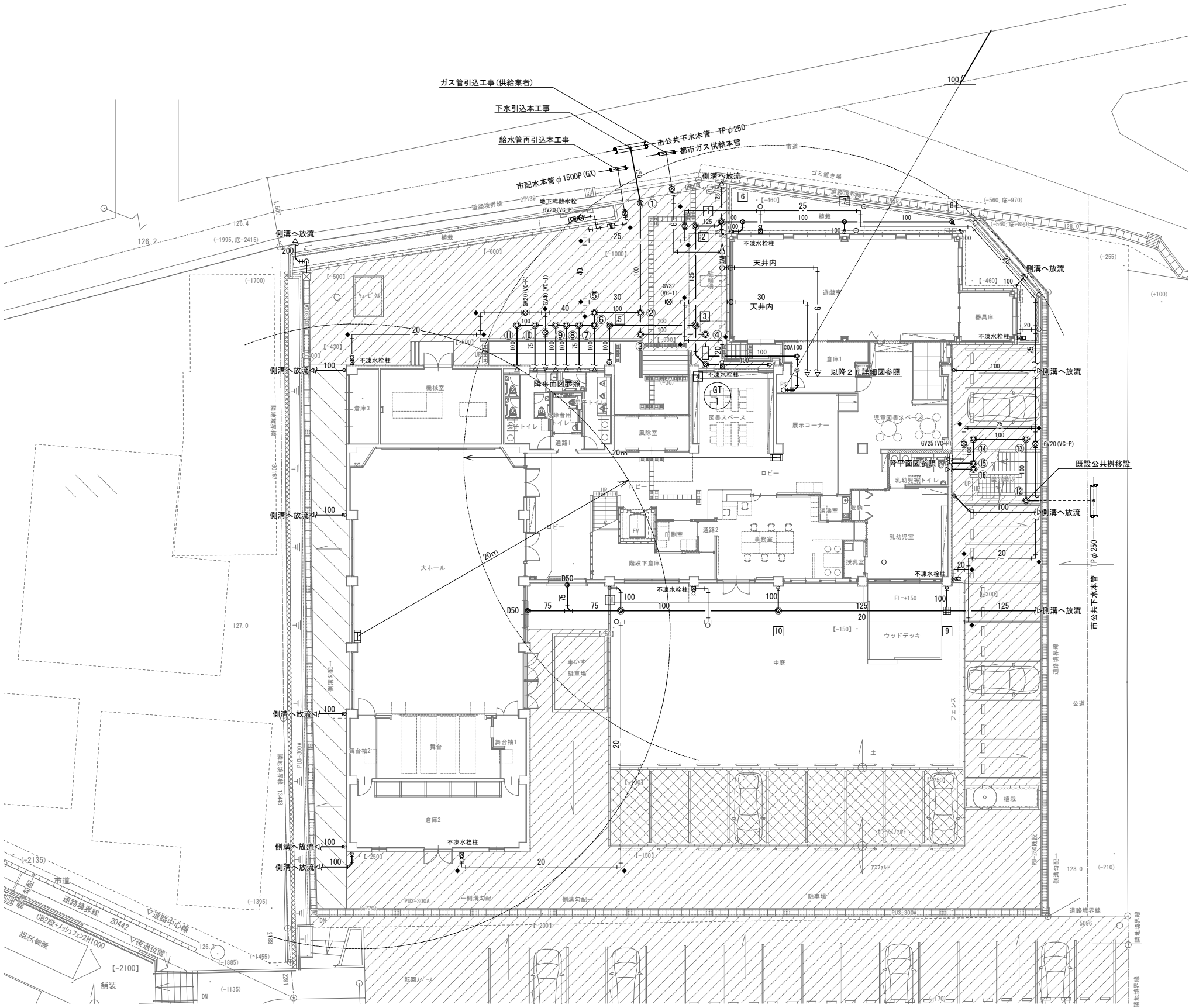
工事名	養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名	機械設備 特記仕様書 3		A2:S=Ns
			A3:A2×Ns
校閲	設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬		M-03
司 設 計 株 式 会 社			

衛生設備 器具表

名 称	標 準 品 番		主要付属品・仕様	1 階								2 階					屋 外	合 計
	T O T O	L I X I L		男 子 ト イ レ	女 子 ト イ レ	障 害 者 用 ト イ レ	乳 幼 児 等 ト イ レ	湯 沸 室	授 乳 室	ロ ビ ー	大 ホ ー ル	男 子 ト イ レ	女 子 ト イ レ	湯 沸 室	多 目 的 実 習 室	廊 下 2		
大便器	CS597BMS	BC-P20HU+DTPA250HUTK	節水Ⅱ型 ロータンク式	他付属品一式														
温水洗浄暖房便座	TCF589AU	CW-PA21LQF	蓋有 洗浄リモコン エコリモコン 擬音装置	他付属品一式				1	3			1	2					8
棚付二連紙巻器	YH702	CF-63HST	棚板：SUS製・本体：樹脂製	他付属品一式														
大便器用L形手摺	T112CL9	KF-920AE70D12	樹脂被覆タイプ 700×700	他付属品一式				1	3			1	2					8
壁掛小便器	UFS900R	U-A51AP	センサー一体型 低リップ AC100V	他付属品一式				3				2						5
小便器用手すり	T112CU22	KF-701AEJ	樹脂被覆タイプ	他付属品一式				1				1						2
ベビーチェアー	YKA15S	AC-BK-F62	平壁設置タイプ	他付属品一式				1	3			1	2					8
ベビーシート	YKA25S	AC-OK-21F		他付属品一式					1	1	1							3
掃除流し	SK22A	S-202A	横水栓 床排水トラップ リムカバー アングル止水栓	他付属品一式					1				1					2
コンパクトバリアフリートイレバック	UADA-K01L1A1AND1W	PTWC-HC103L1A1ANWW	壁掛形 洗面器 水石鯨 ソフト背もたれ 洗面器用電気温水器 手動洗浄レバー 手摺	他付属品一式														
温水洗浄暖房便座	TCF5841AUP	CW-PC12-CK-UR-TU/BW1		他付属品一式														1
化粧鏡	YM6090F	KF-6090A	角形 600×900	他付属品一式														
コンパクトストリートバック	UAS8-1RDB1W#NW1	PTOM-B210W	電気温水器 手動洗浄レバー 側板(両側)	他付属品一式						1								1
洗面器(1)	L700C+TLE26SS1A	L-2848FC+AM-300CV1	ペッセル式 台付自動水栓 排水トラップ	他付属品一式				2	2			2	2					8
洗面器(2)	LS351CM+TEL25SS1A	L-21508FC+AM-330CV1	セルフリミング式 台付自動水栓 自動水石鯨供給栓 排水トラップ	他付属品一式							2							2
カウンター用手摺	T112CP5S	BB-DCX2J/WA	2本1組	他付属品一式				1	1			1	1					4
洗面器カウンター	建築工事			他付属品一式				2	2			2	2					9
幼児用大便器	CS300B+S300BK TCF40	C-P143S+DT-520XE38 CF-43DCK	ロータンク式 暖房便座	他付属品一式														
紙巻器	YH500	CF-AA23D		他付属品一式														1
幼児用I形手摺	YYB10	KF-AA910CE40/Y92	樹脂製	他付属品一式							1							1
幼児用小便器	U310+T601P	U-401R+UF3J	壁掛形 FV キッズグリップ付	他付属品一式							1							1
ミニキッチン	建築工事		配管接続本工事					1						1				2
SUS流し台	建築工事		配管接続本工事 止水栓15A						1									1
単水栓	T130AUN13C	LF-12F-13-U	スパウト170mm 止水栓						1									1
システムキッチン	建築工事		配管接続本工事 止水栓15A×2												3			3
不凍水栓柱	D-X3-PP		浸透マスカバーセット														7	7
横水栓	T200CSNR13	LF-7RG-13-U	13Mn キー付 寒冷地用														7	7
地下式散水栓	T28KUNH13	LF-33G-13-CV	カップリング キー付 SUS製筐共														1	1
ガス給湯器 【GB-1】			屋内壁据置形 F F 式 都市ガス 32号 運転リモコン 排気トップ 配管カバー(H=1200)												1			1
グリーストラップ 【GT-1】			本体：SUS製 50L バイブ導入式 蓋(受枠)：SUS製 耐荷重：歩行用														1	1
パッケージ型消火設備Ⅰ型			露出型 総合盤	他付属品一式						1	1					1		3
			※共通事項：機器・器具は監督員の指定色とする															

凡 例		
記 号	名 称	摘 要
—————	給水管	一般：一般配管用ステンレス鋼管(拡管式) 埋設：耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
—————	排水管	一般・埋設：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
-----	通気管	一般：耐火二層管 (VP) 埋設：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
—————	雨水管	一般・埋設：硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
————— —————	給湯管	一般：一般配管用ステンレス鋼管(拡管式)
————— G —————	ガス管	東邦ガス仕様
⋈	給水栓	
⋈	混合栓	
⌞	散水栓	筐共
—⋈— ←○	仕切弁	JIS 10K
—⊗—	〃	JIS 10K 弁筐 (VC-P)
⓪	床上掃除口	
⓪	床排水金物	
—≡ ⌞—	通気口	
○	汚水樹	インバート 塩ビ小口径樹
⊗	雨水樹	ため樹(バケット付) 塩ビ小口径樹
●+	ガスコック	
Ⓜ	リモコン	
◆	埋設表示	鉄杭
○	埋設表示	コンクリート製

工事名		養正交流センター施設整備工事	機械設備工事	縮尺
図面名		改修 衛生設備 機器・器具表		A2:Ns
				A3:A2×Ns
校閲		設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		M-05
司 設 計 株 式 会 社				



汚水樹 リスト


記号	名 称	樹口径	樹形状		蓋	深さ	備考
①	公共樹		市指定品			800	
②	小口径塩ビ製	200φ	インバート	90YS	φ200-100	铸铁防護蓋t=25	670
③	"	"	"	90L	φ200-100	"	620
④	"	"	"	90L	φ200-100	"	580
⑤	"	"	"	90L	φ200-100	"	600
⑥	"	"	"	90YS	φ200-100	"	550
⑦	"	"	"	90YS	φ200-100	"	500
⑧	"	"	"	90YS	φ200-100	"	450
⑨	"	"	"	90YS	φ200-100	"	400
⑩	"	"	"	90YS	φ200-100	"	350
⑪	"	"	"	90L	φ200-100	"	300
⑫	公共樹		市指定品	*	*	*	800
⑬	小口径塩ビ製	200φ	インバート	90L	φ200-100	铸铁防護蓋t=25	720
⑭	"	"	"	90L	φ200-100	"	650
⑮	"	"	"	90YS	φ200-100	"	630
⑯	"	"	"	90L	φ200-100	"	600

- 共通事項
1. 樹下部 砂利地業 t=200 の施工
2. 塩ビ樹下部に樹脂製底板の施工
3. 山砂にて埋戻し @200のランマ転圧
4. 铸铁防護蓋下部 砂利地業 800□×t=200 の施工

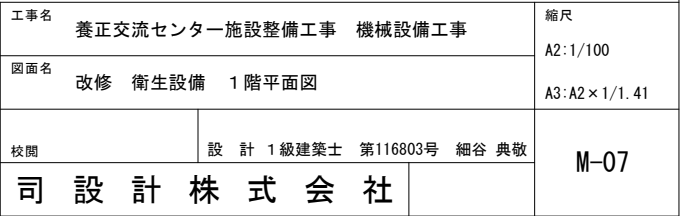
雨水樹 リスト

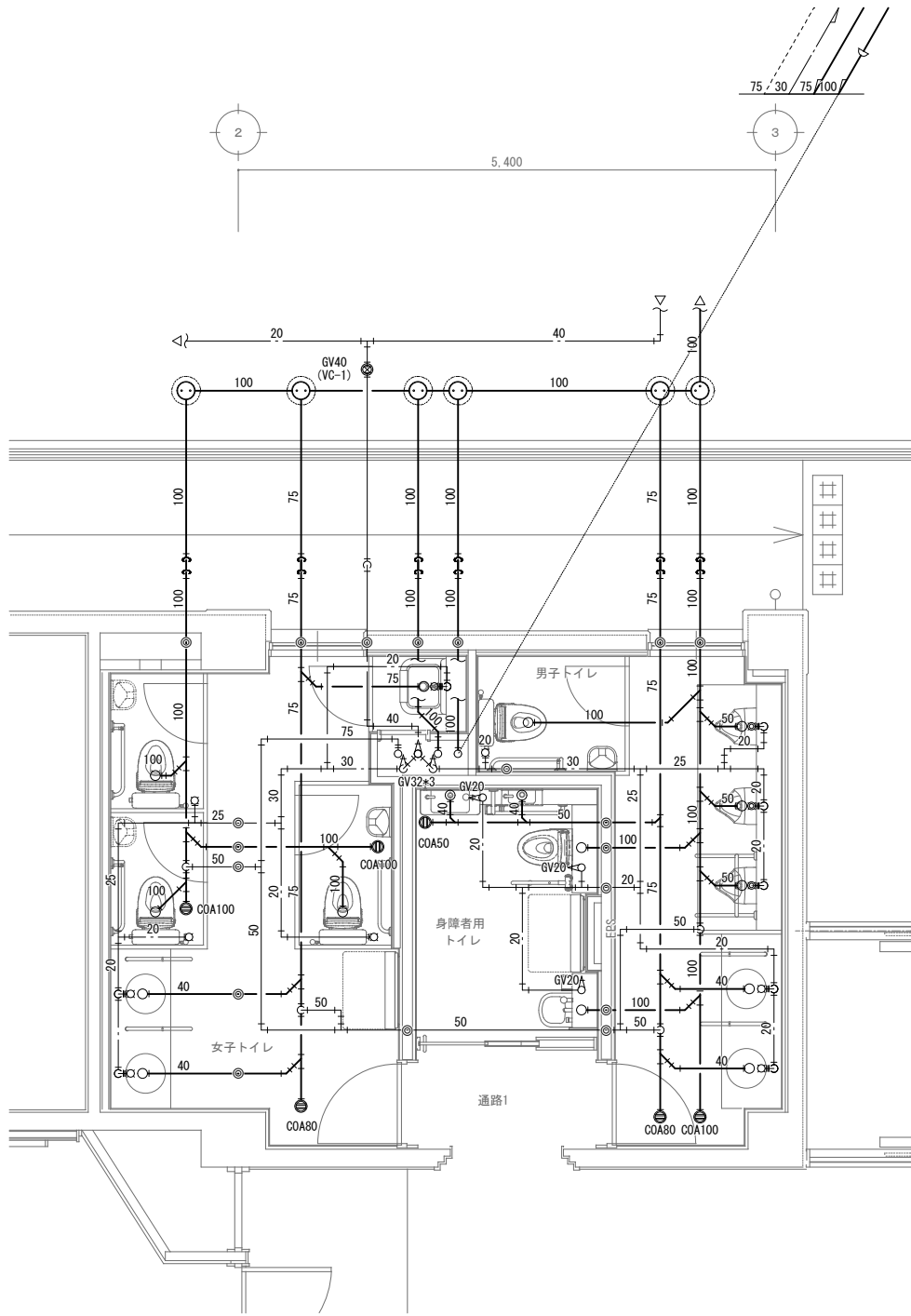
記号	名 称	樹口径	樹形状		蓋	深さ	備考
①	小口径塩ビ製	200φ	溜樹	WYS	φ200-125	铸铁防護蓋t=25	470
②	"	"	"	90L	φ200-125	"	450
③	"	"	"	90Y	φ200-125	"	400
④	"	"	"	45L	φ200-100	"	400
⑤	"	"	"	90L	φ200-100	"	400
⑥	"	"	"	90Y	φ200-100	"	500
⑦	"	"	"	90Y	φ200-100	"	400
⑧	"	"	"	90L	φ200-100	"	300
⑨	コンクリート製	350□	RC-1	*	*	SUSが「レーチング」(細)	300 受枠付
⑩	小口径塩ビ製	200φ	溜樹	90Y	φ200-100	铸铁防護蓋t=25	300
⑪	"	"	"	90Y	φ200-100	"	300

- 共通事項
1. 樹下部 砂利地業 t=200 の施工
2. 塩ビ樹下部に樹脂製底板の施工
3. 山砂にて埋戻し @200のランマ転圧
4. 铸铁防護蓋下部 砂利地業 800□×t=200 の施工

 : パッケージⅠ型消火設備

工 事 名		養正交流センター施設整備工事	機械設備工事	縮尺
図 面 名		改修 衛生設備 配置図		A2:1/200
				A3:A2×1/282
校 園		設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬		M-06
司 設 計 株 式 会 社				



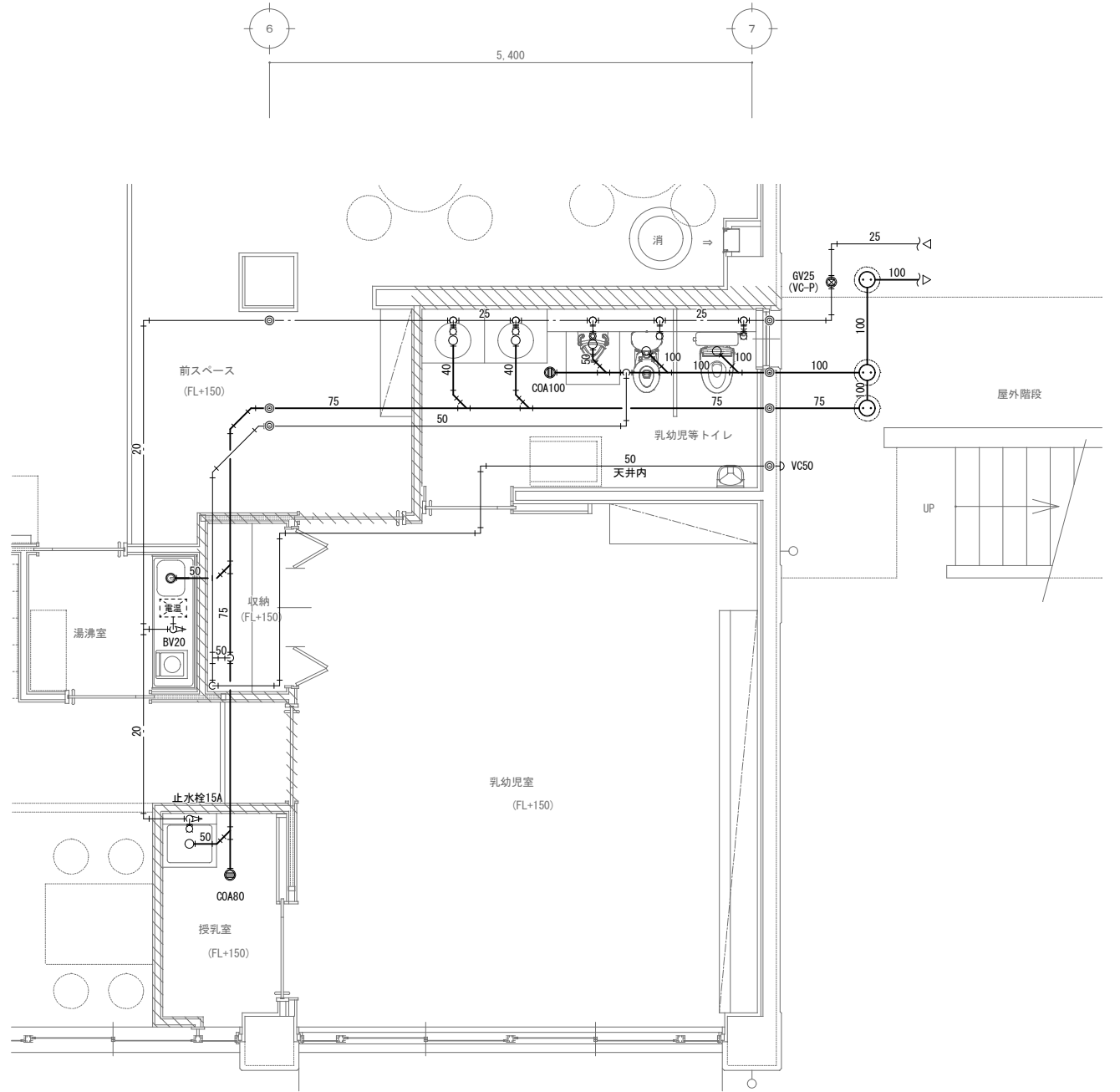


コア抜リスト 1 F 女子便所			
◎	L	数	
φ50	400	1	
φ75	400	4	
φ100	400	1	
φ150	400	4	

コア抜リスト 1 F 身障者用便所			
◎	L	数	
φ50	400	1	
φ75	400	3	
φ100	400	*	
φ150	400	2	

コア抜リスト 1 F 男子便所			
◎	L	数	
φ50	400	1	
φ75	400	*	
φ100	400	1	
φ150	400	1	

1 階便所廻 詳細図

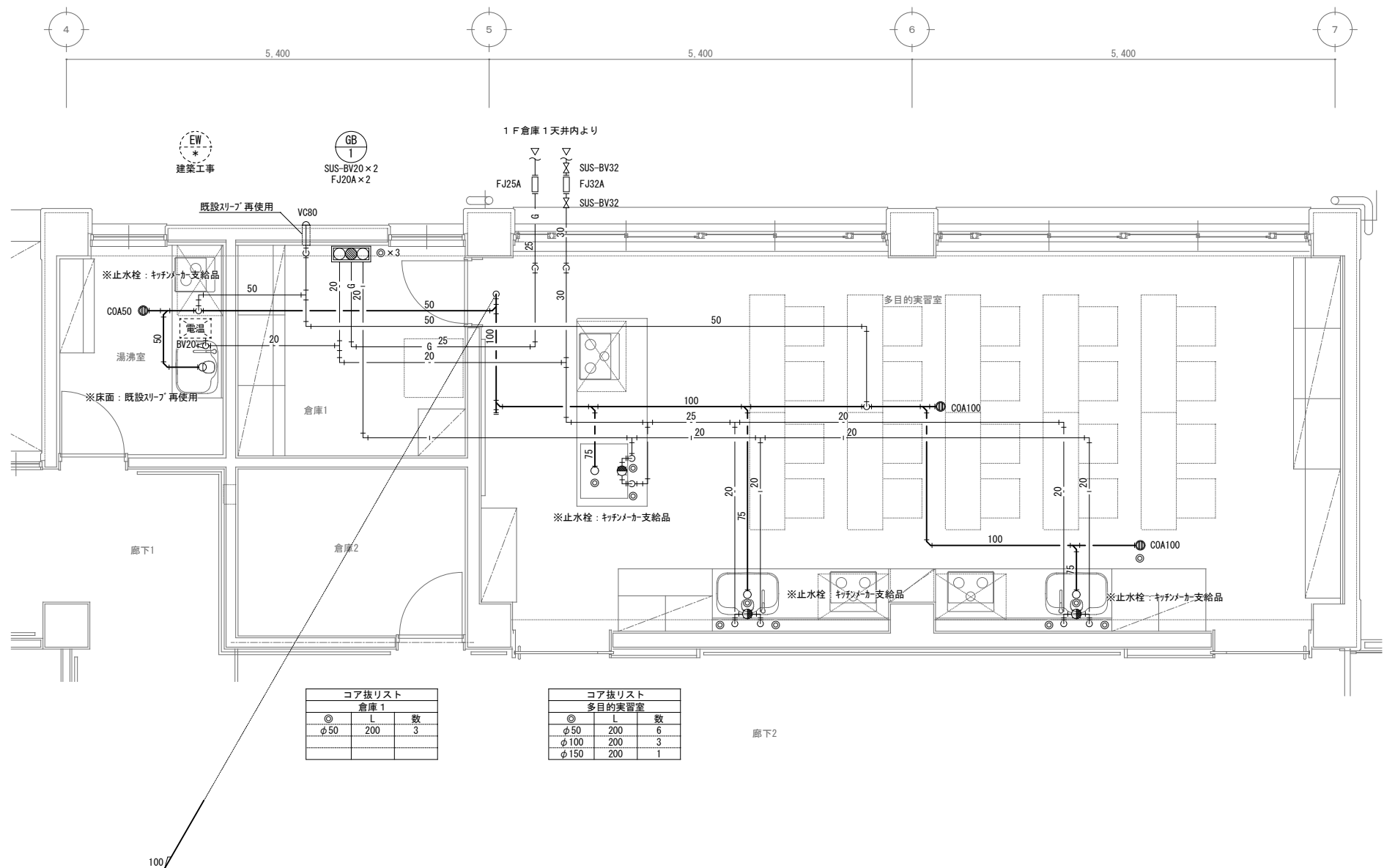
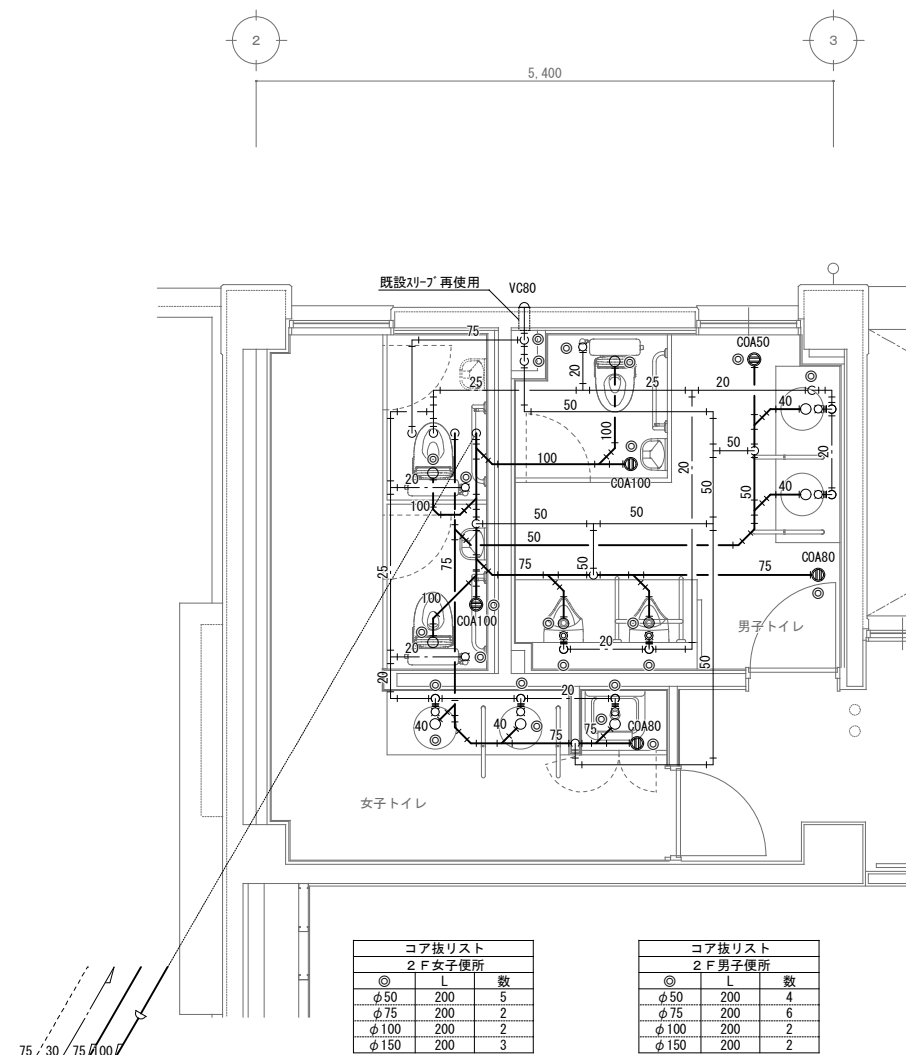


コア抜リスト 1 F 前スペース			
◎	L	数	
φ50	400	1	
φ75	400	1	
φ100	400	1	
φ150	400	*	

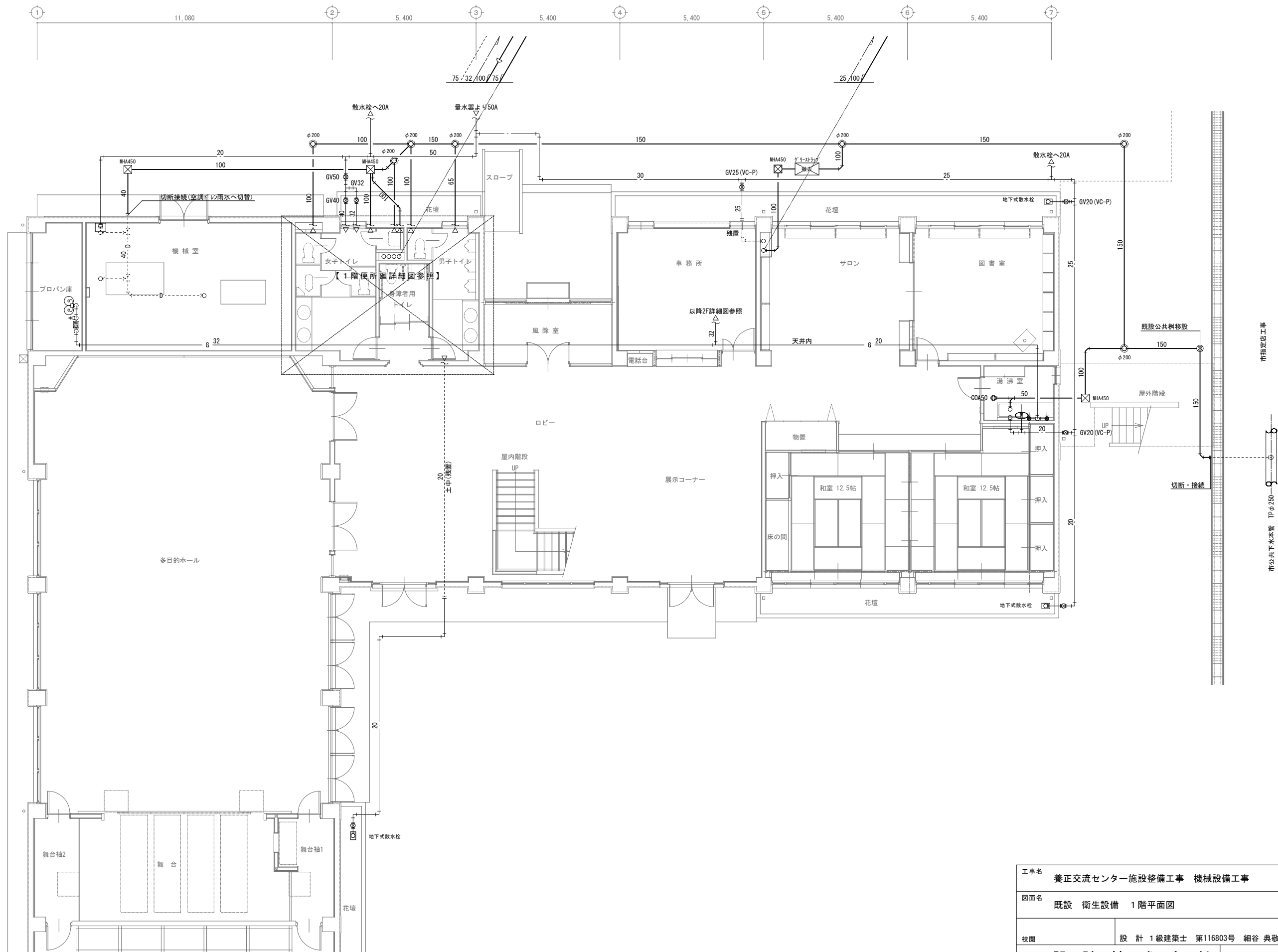
コア抜リスト 1 F 前スペース			
◎	L	数	
φ50	400	1	
φ75	400	1	
φ100	400	1	
φ150	400	1	

1 階乳幼児等トイレ廻 詳細図

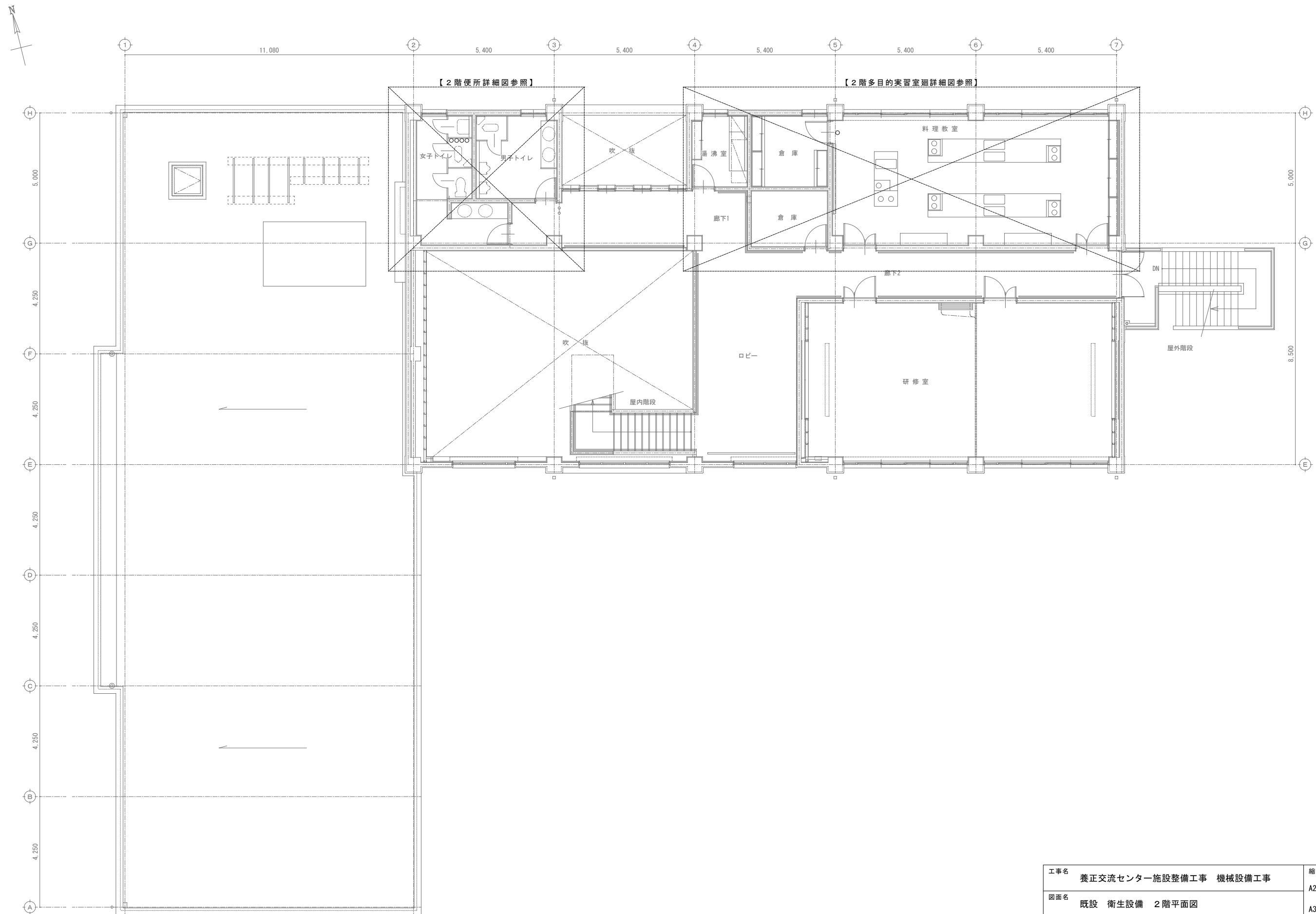
工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺 A2:1/50
図面名 改修 衛生設備 詳細図(1)		A3:A2×1/70.5
校間	設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬	M-09
司 設 計 株 式 会 社		



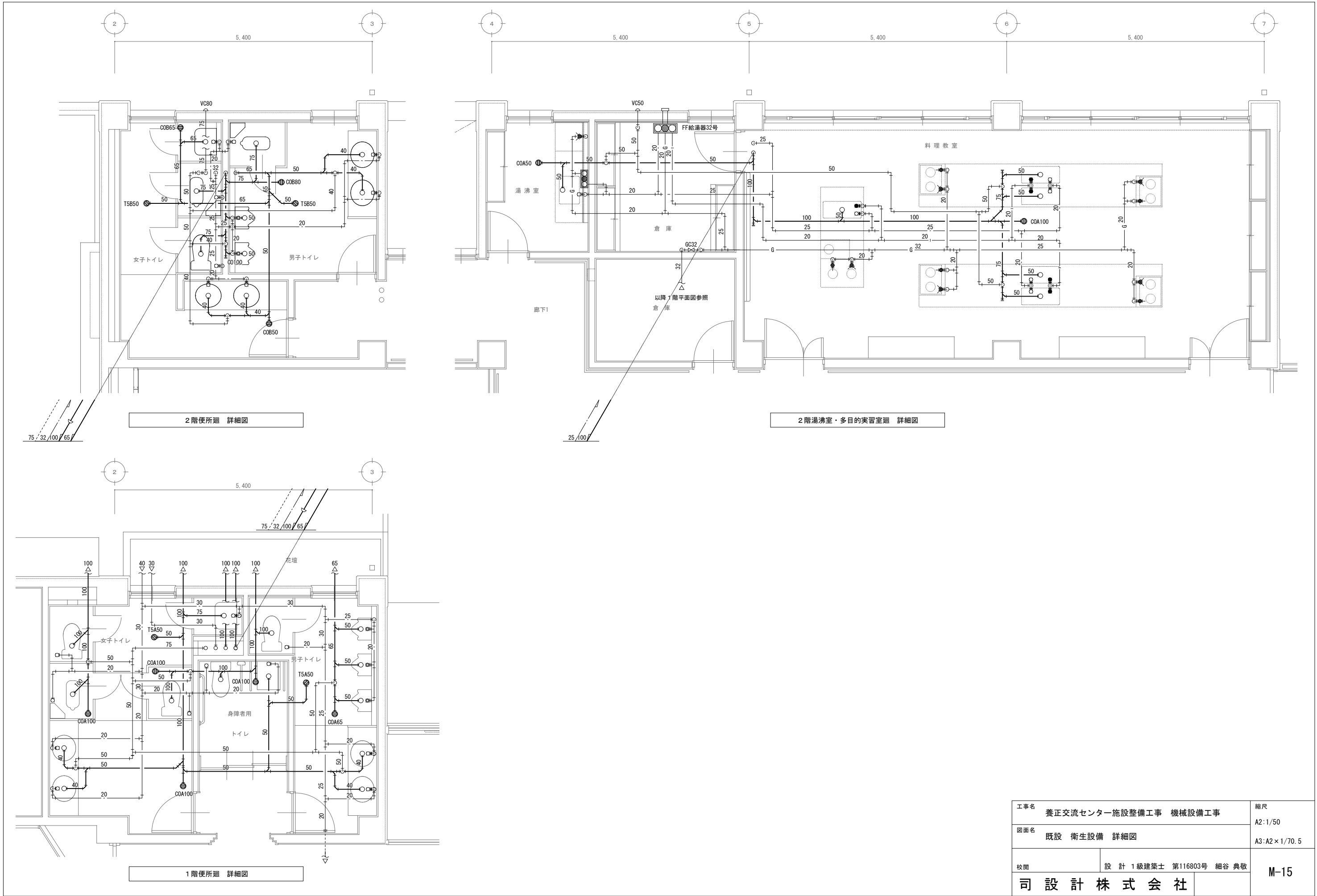
工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修 衛生設備 詳細図(2)		A2:1/50
校 園	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×1/70.5
司 設 計 株 式 会 社		M-10



工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 既設 衛生設備 1階平面図		A2:S=1/100
校 設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-13



工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 既設 衛生設備 2階平面図		A2:S=1/100
校 園 設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-14



工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 既設 衛生設備 詳細図		A2:1/50
校 園 設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		A3:A2×1/70.5
司 設 計 株 式 会 社		M-15

改修空調設備機器表

記号	名称	形式	機器仕様				設置場所	数量	備考
			冷房・暖房能力	電源	圧縮機	冷媒ガス			
			kw	V	kw				
MAC-1	ビル用マルチエアコン	屋外機 高効率タイプ	冷房： 33.5 暖房： 37.5	3φ200	10.9	R410A	屋上	1	防振架台 防雪フード(上部) 転倒防止ワイヤー 集中制御対応 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー共)×6
MAC1-1	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井カセット形 2方向 昇降パネル	冷房： 4.5 暖房： 5.0	1φ200		R410A	2F廊下2	1	防振吊金物 振れ止め
MAC1-2	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井ミニカセット形 4方向 昇降パネル	冷房： 5.6 暖房： 6.3	1φ200		R410A	2F廊下1×3 2Fロビー×1	4	防振吊金物 振れ止め
MAC1-3	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井ビルトイン形 ハーフパネル キャンバス	冷房： 11.2 暖房： 12.5	1φ200		R410A	2Fロビー×1	1	防振吊金物 振れ止め 吹出アダプター(4口) ライン形吹出ユニット(480m3/H)×2 二重ノズル(480m3/H)×2 ノズル吹出チャンバー×2
MAC-2	ビル用マルチエアコン	屋外機 高効率タイプ	冷房： 33.5 暖房： 37.5	3φ200	10.9	R410A	屋外(地上)	1	防振架台 防雪フード(上部) 転倒防止金物 集中制御対応 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー共)×1
MAC2-1	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井カセット形 4方向 昇降パネル	冷房： 11.2 暖房： 12.5	1φ200		R410A	1F遊戯室	3	防振吊金物 吊元鋼材(鉄骨梁対応)
MAC-3	ビル用マルチエアコン	屋外機 高効率タイプ	冷房： 85.0 暖房： 95.0	3φ200	13.7 12.3	R410A	屋上	1	防振架台 防雪フード(上部) 転倒防止ワイヤー 集中制御対応 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー共)×3
MAC3-1	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井カセット形 4方向 昇降パネル	冷房： 16.0 暖房： 18.0	1φ200		R410A	1F大ホール×5	5	防振吊金物 振れ止め
MAC3-2	ビル用マルチエアコン	屋内機 天井ビルトイン形 ハーフパネル	冷房： 14.0 暖房： 16.0	1φ200		R410A	1F舞台袖2×1	1	防振吊金物 振れ止め 吹出アダプター(4口) ライン形吹出ユニット(560m3/H)×4
PAC-1	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 10.0 暖房： 11.2	3φ200	1.79	R32	1F図書スペース	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-2	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 10.0 暖房： 11.2	3φ200	1.79	R32	1F児童図書スペース	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-3	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 10.0 暖房： 11.2	3φ200	1.79	R32	1F展示コーナー	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-4	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 10.0 暖房： 11.2	3φ200	1.79	R32	1F乳幼児室	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) ライン形吹出ユニット(210m3/H)×1
PAC-5	空冷パッケージエアコン	屋内機 天井ビルトイン形 ハーフパネル	冷房： 12.5 暖房： 14.0	3φ200	2.36	R32	1Fロビー	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 二重ノズル(540m3/H)×4 ノズル吹出チャンバー×4
PAC-6	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 12.5 暖房： 14.0	3φ200	2.36	R32	1F事務室	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-7	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 14.0 暖房： 16.0	3φ200	2.83	R32	2F研修室1	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-8	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 14.0 暖房： 16.0	3φ200	2.83	R32	2F研修室2	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
PAC-9	空冷パッケージエアコン	天井カセット形 4方向 同時ツイン 高効率タイプ 昇降パネル	冷房： 25.0 暖房： 28.0	3φ200	5.9	R32	2F多目的実習室	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
RC-1	ハウジングエアコン	天井カセット形 1方向	冷房： 5.0 暖房： 6.3	1φ200	1.5	R32	2F和室	1	室外機：防振架台 SUS転倒防止ワイヤー 集中制御対応 室内機：防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー)
RC-2	ルームエアコン	壁掛形	冷房： 2.2 暖房： 2.5	1φ100	0.6	R32	1F印刷室	1	室外機：既製品Con基礎 防振ゴムマット SUS転倒防止金具 室内機：ワイヤレス運転リモコン
CR-1	集中管理リモコン	液晶タッチパネル					1F事務室	1	

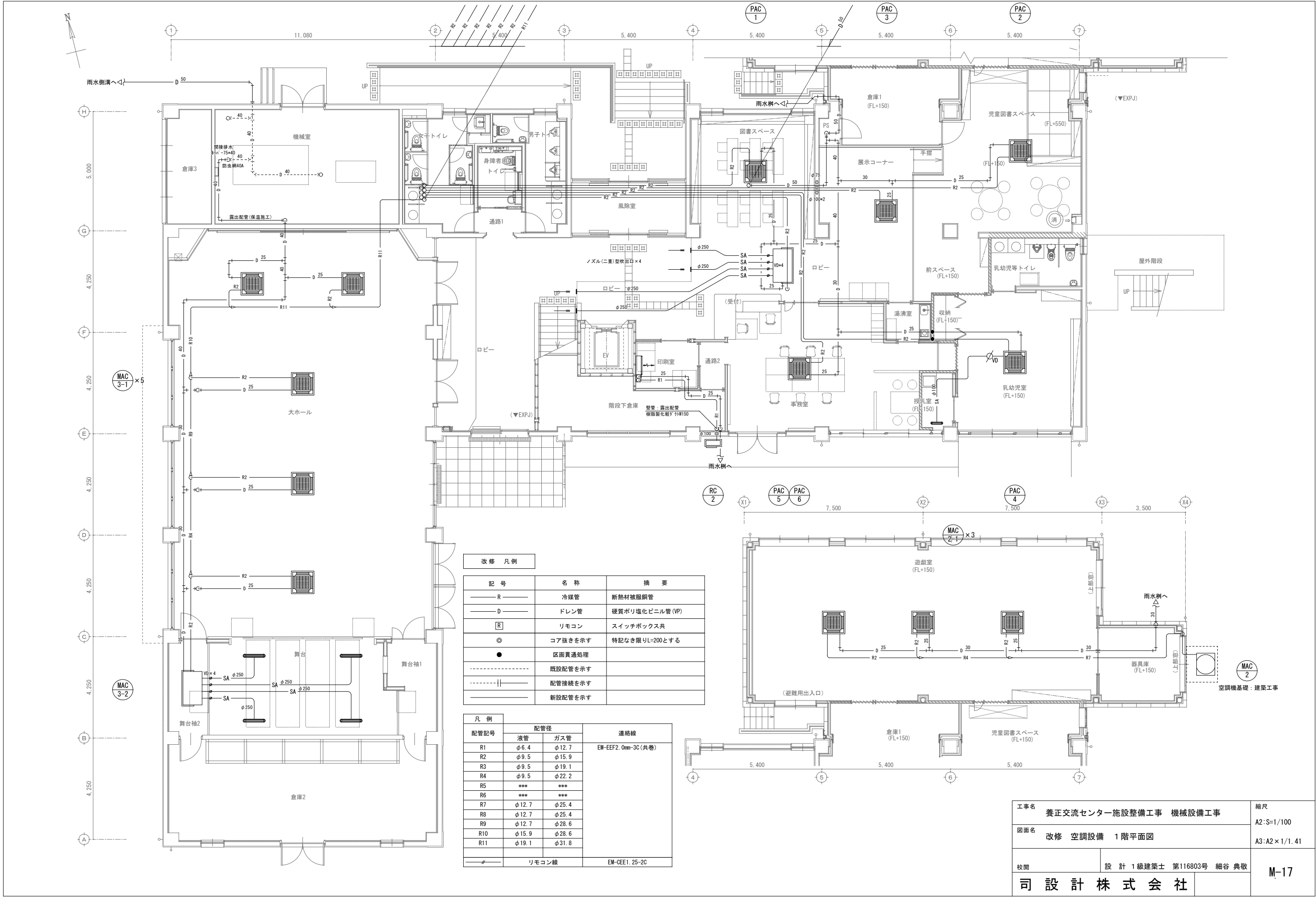
撤去空調設備機器表

記号	名称	形式	適用	設置場所	数量	備考
PAC-1	空冷パッケージエアコン (日立)	床置ダクト接続形 RP-AP800RHVP 冷房能力:71.0(80.0)KW、暖房能力:80.0(90.0)KW RP-AP800HVP+RCR-AP280HV 1×3	撤去・処分	ホール	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
PAC-2	空冷パッケージエアコン (日立)	床置ダクト接続形 RP-AP450RHVP1 冷房能力:40.0(45.0)KW、暖房能力:45.0(50.0)KW RP-AP450HVP+RCR-AP224HV1×2	撤去・処分	ロビー	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
PAC-4	空冷パッケージエアコン (日立)	天井カセット2方向ツイン (個別運転) RC1D-AP140GHP3 冷房能力:12.5(5.7~14.0)KW、暖房能力:14.0(5.0~18.2)KW RC1D-AP71K2+RAS-AP140GH2	撤去・処分	図書・サロン	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
PAC-5	空冷パッケージエアコン (日立)	天井ビルトイン ツイン (個別運転) RP1-AP140GHP3 冷房能力:12.5(5.7~14.0)KW、暖房能力:14.0(5.0~18.2)KW RP1-AP71K2+RAS-AP140GH2	撤去・処分	和室	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
PAC-6	空冷パッケージエアコン (日立)	天井カセット4方向ツイン (個別運転) RC1-AP160GHP2 冷房能力:14.0(6.0~16.0)KW、暖房能力:16.0(5.0~20.2)KW RC1-AP80K5+RAS-AP160GH2	撤去・処分	調理室	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
PAC-7	空冷パッケージエアコン (日立)	天井カセット2方向 4台 (個別運転) RC1D-AP280GHW3 冷房能力:25.0(10.0~28.0)KW、暖房能力:28.0(8.0~35.0)KW RC1D-AP71K2+RAS-AP280GH2	撤去・処分	研修室	1	ワイヤード運転リモコン 集中制御対応
CR-1	集中リモコン (日立)		撤去・処分	事務室	1	
PAC-8	空冷パッケージエアコン (ダイキン)	天井カセット4方向 冷房能力:5.6(2.6~6.3)KW、暖房能力:6.3(2.9~8.0)KW	撤去・処分	事務室	1	ワイヤード運転リモコン

改修 凡例

記号	名称	摘要
—— R ——	冷媒管	断熱材被服銅管
—— D ——	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
—— EA ——	SPダクト・矩形ダクト	排気(換気) 外壁より1.0m保温
—— OA ——	〃	外気・換気送気 すべて保温
FD	防火ダンパー	
VD	風量調整ダンパー	
≡ ⊥	バンドキャップ	SUS製
[R]	リモコン	スイッチボックス共
◎	コア抜きを示す	特記なき限りL=200とする
-----	既設配管を示す	
---- ⊥ ----	配管接続を示す	
—— ————	新設配管を示す	

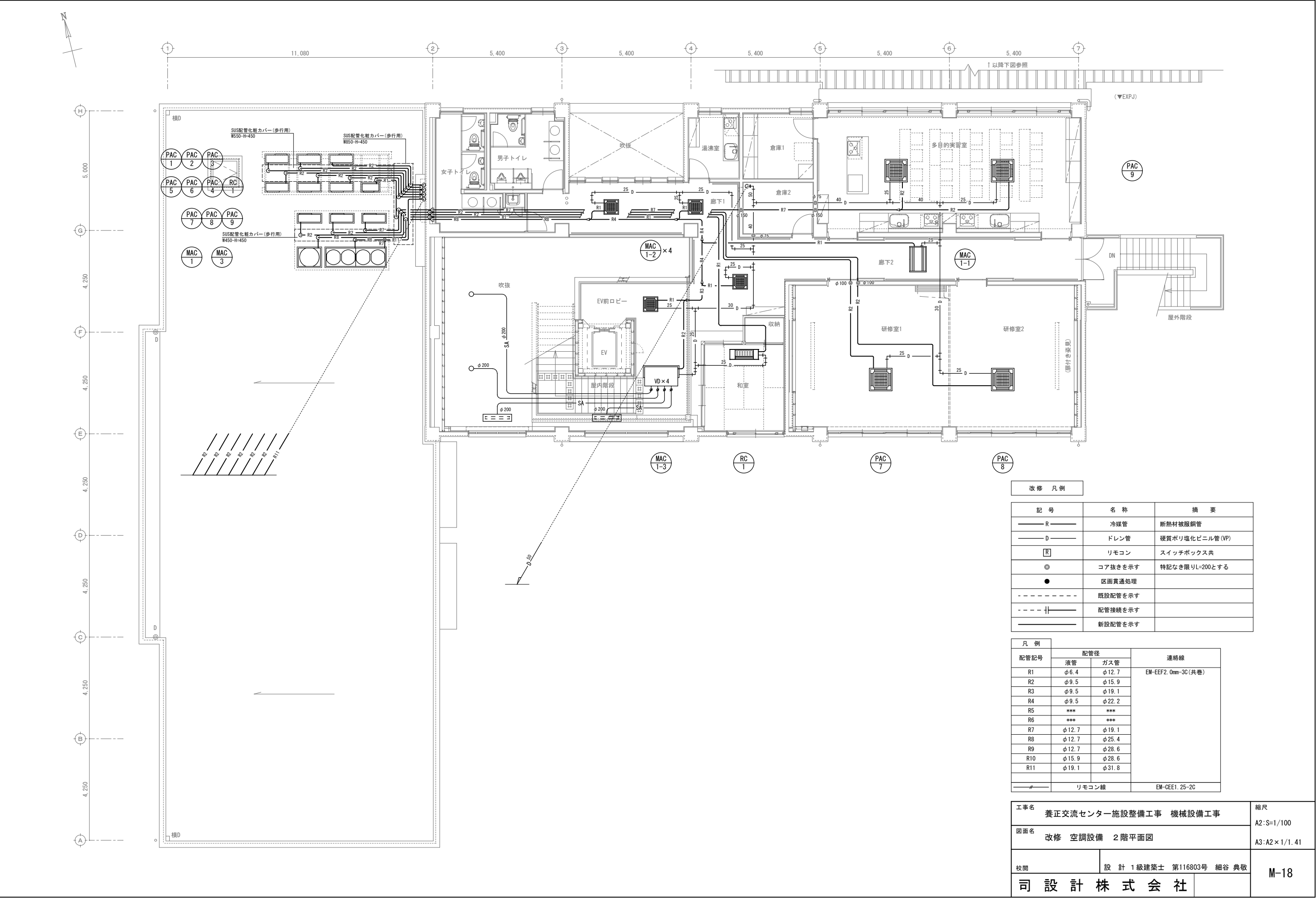
工事名		養正交流センター施設整備工事		機械設備工事	
図面名		空調設備 機器表			
校閲		設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬			
司 設 計		株 式 会 社			



改修 凡例		
記 号	名 称	摘 要
— R —	冷媒管	断熱材被服銅管
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
[R]	リモコン	スイッチボックス共
◎	コア抜きを示す	特記なき限りL=200とする
●	区画貫通処理	
----	既設配管を示す	
- - - -	配管接続を示す	
— — — —	新設配管を示す	

凡 例	配管径		連絡線
	液管	ガス管	
配管記号			
R1	φ 6. 4	φ 12. 7	EM-EEF2. 0mm-3C (共巻)
R2	φ 9. 5	φ 15. 9	
R3	φ 9. 5	φ 19. 1	
R4	φ 9. 5	φ 22. 2	
R5	***	***	
R6	***	***	
R7	φ 12. 7	φ 25. 4	
R8	φ 12. 7	φ 25. 4	EM-CEE1. 25-2C
R9	φ 12. 7	φ 28. 6	
R10	φ 15. 9	φ 28. 6	
R11	φ 19. 1	φ 31. 8	
— — — —	リモコン線		

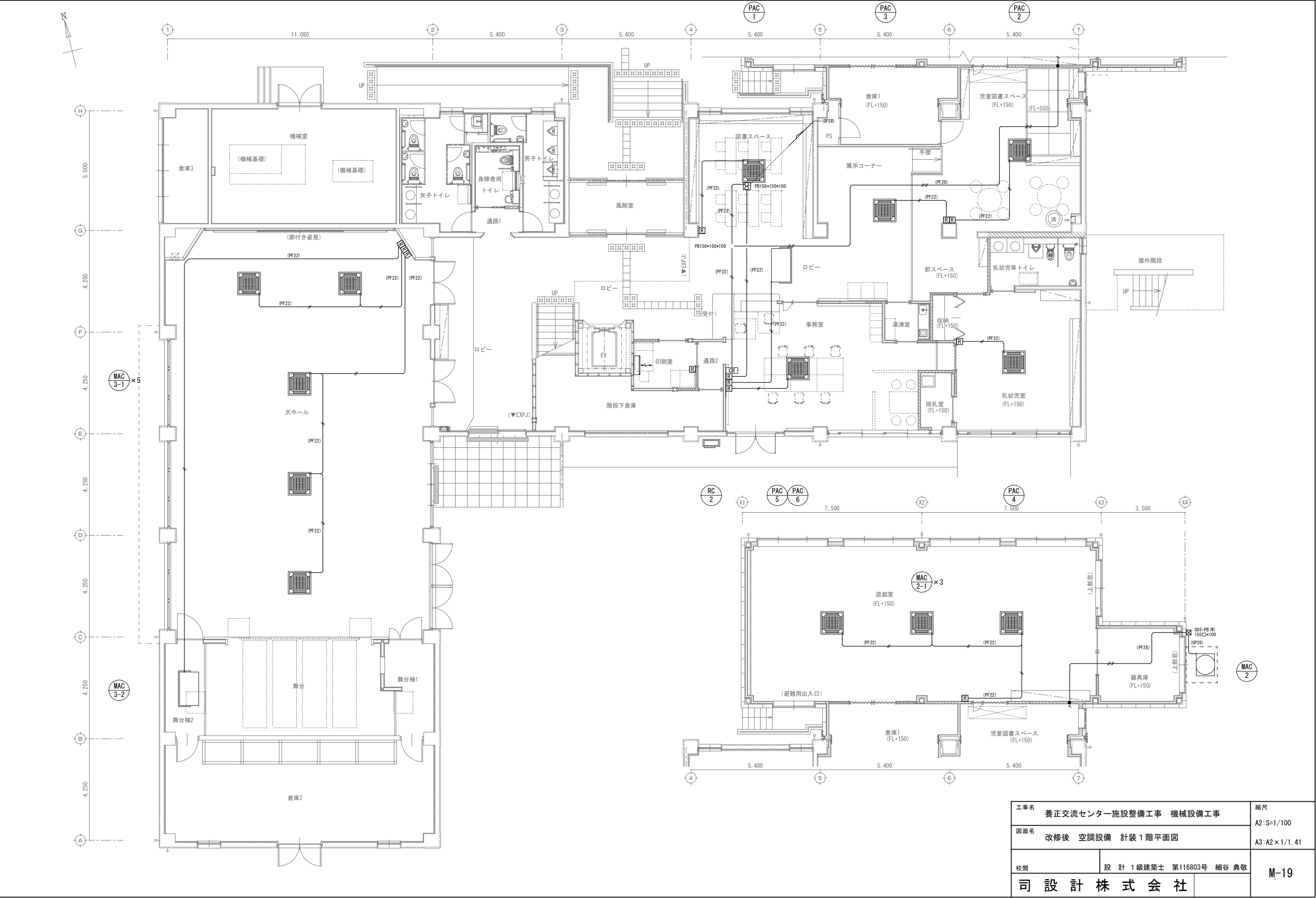
工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修 空調設備 1階平面図		A2:S=1/100
校 園 設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		A3:A2×1/1. 41
司 設 計 株 式 会 社		M-17



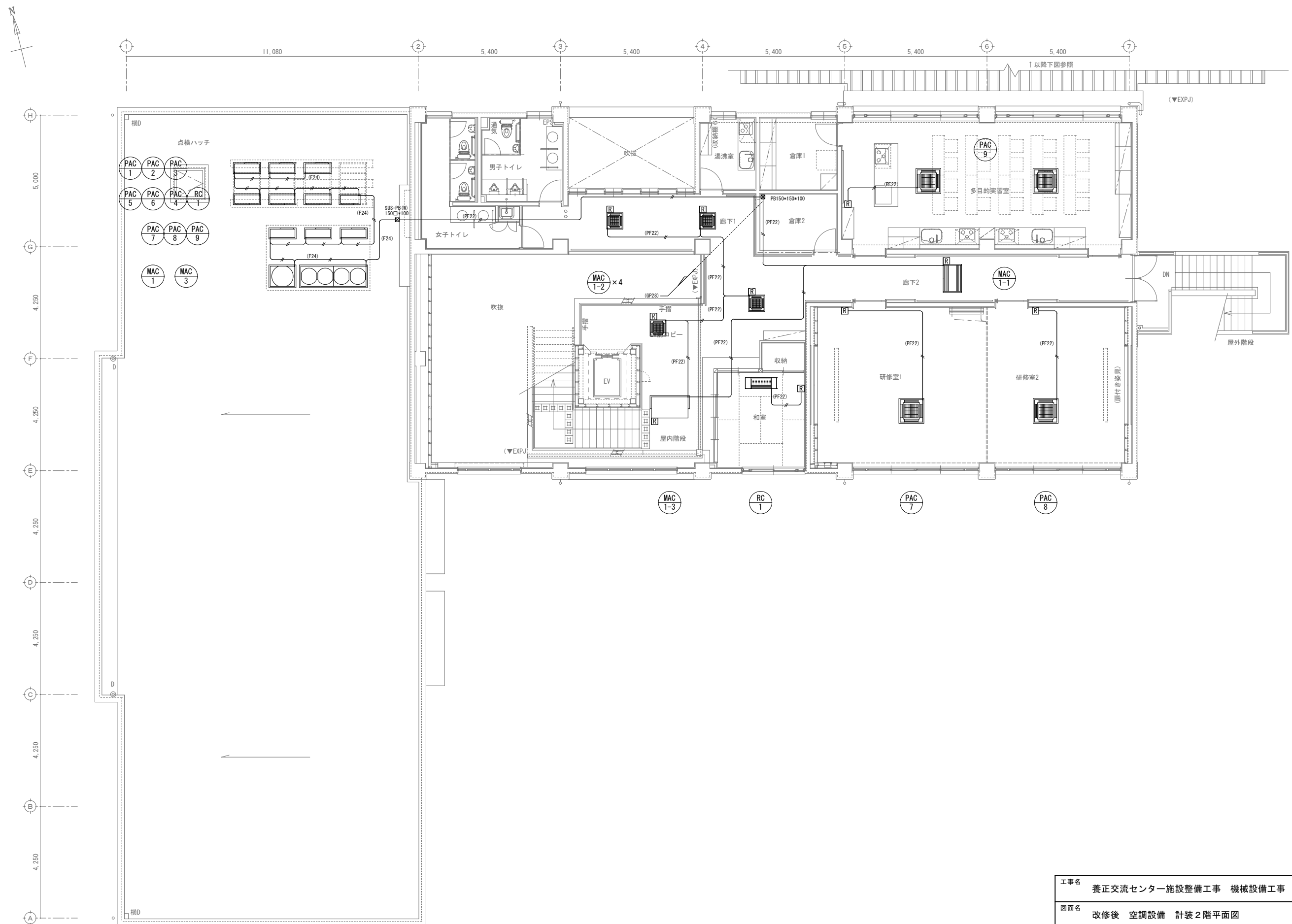
改修 凡例		
記 号	名 称	摘 要
— R —	冷媒管	断熱材被服銅管
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
[R]	リモコン	スイッチボックス共
◎	コア抜きを示す	特記なき限りL=200とする
●	区画貫通処理	
---	既設配管を示す	
--- ---	配管接続を示す	
---	新設配管を示す	

配管記号	配管径		連絡線
	液管	ガス管	
R1	φ 6. 4	φ 12. 7	EM-EEF2. 0mm-3C (共巻)
R2	φ 9. 5	φ 15. 9	
R3	φ 9. 5	φ 19. 1	
R4	φ 9. 5	φ 22. 2	
R5	***	***	
R6	***	***	
R7	φ 12. 7	φ 19. 1	
R8	φ 12. 7	φ 25. 4	
R9	φ 12. 7	φ 28. 6	
R10	φ 15. 9	φ 28. 6	
R11	φ 19. 1	φ 31. 8	
#	リモコン線		EM-CEE1. 25-2C

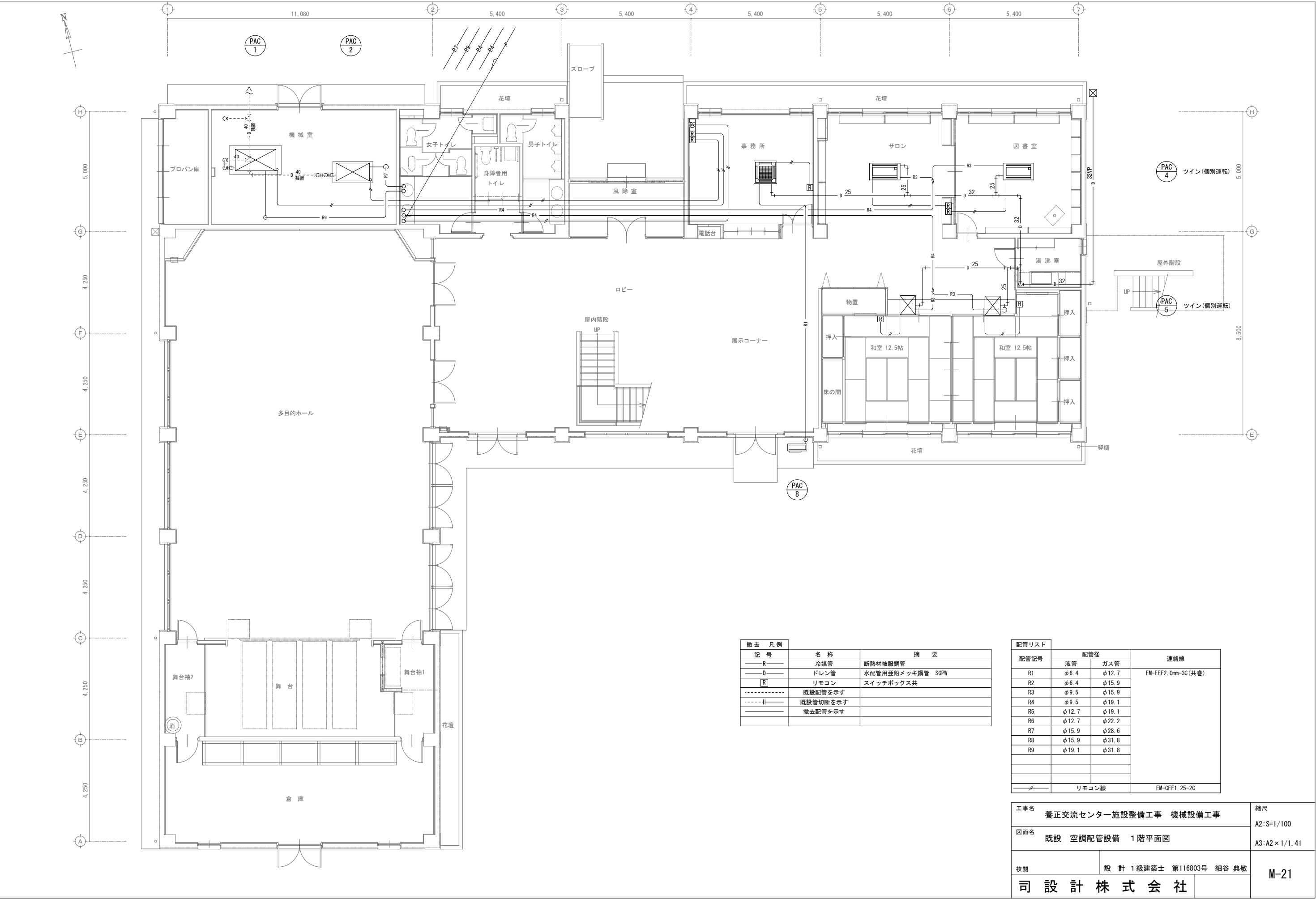
工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修 空調設備 2階平面図		A2:S=1/100
校 園	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×1/1. 41
S 設 計 株 式 会 社		M-18



工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修後 空調設備 計装 1 階平面図		A2:S=1/100
校 園	設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-19



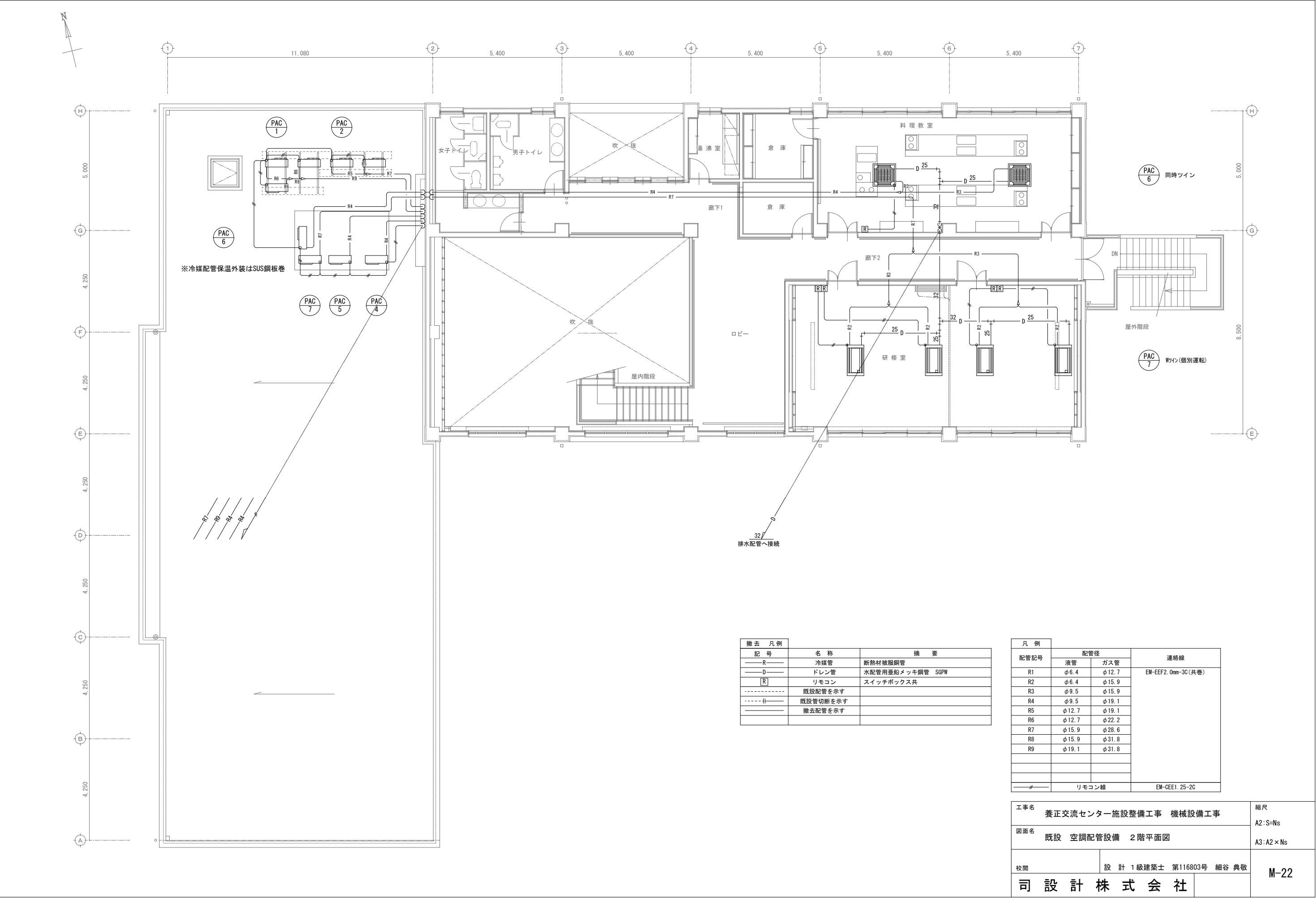
工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修後 空調設備 計装2階平面図		A2:S=1/100
校 園	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-20



撤去 凡例		
記 号	名 称	摘 要
—R—	冷媒管	断熱材被服銅管
—D—	ドレン管	水配管用垂鉛メッキ銅管 SGFW
[R]	リモコン	スイッチボックス共
-----	既設配管を示す	
----- -----	既設管切断を示す	
-----	撤去配管を示す	

配管リスト		
配管記号	配管径	
	液管	ガス管
R1	φ6.4	φ12.7
R2	φ6.4	φ15.9
R3	φ9.5	φ15.9
R4	φ9.5	φ19.1
R5	φ12.7	φ19.1
R6	φ12.7	φ22.2
R7	φ15.9	φ28.6
R8	φ15.9	φ31.8
R9	φ19.1	φ31.8
#	リモコン線	EM-CEE1. 25-2C

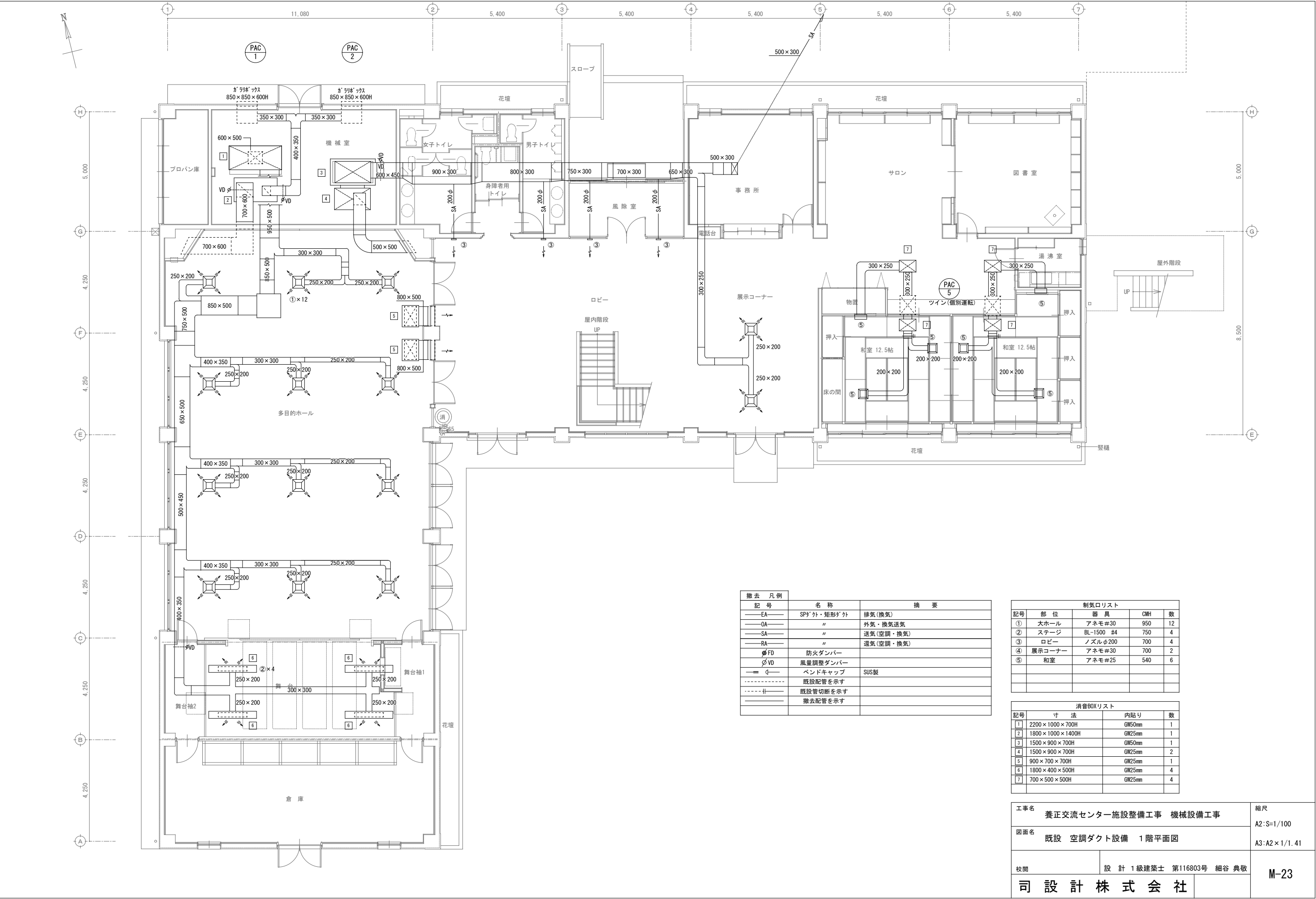
工事名		養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名		既設 空調配管設備 1階平面図		A2:S=1/100 A3:A2×1/1.41
校 園		設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		M-21
司 設 計 株 式 会 社				



撤去 凡例		
記 号	名 称	摘 要
—R—	冷媒管	断熱材被服銅管
—D—	ドレン管	水配管用垂鉛メッキ銅管 SGFW
[R]	リモコン	スイッチボックス共
-----	既設配管を示す	
----- -----	既設管切断を示す	
-----	撤去配管を示す	

凡 例	配管径		連絡線
	液管	ガス管	
R1	φ 6.4	φ 12.7	EM-EEF2. 0mm-3C (共巻)
R2	φ 6.4	φ 15.9	
R3	φ 9.5	φ 15.9	
R4	φ 9.5	φ 19.1	
R5	φ 12.7	φ 19.1	
R6	φ 12.7	φ 22.2	
R7	φ 15.9	φ 28.6	
R8	φ 15.9	φ 31.8	
R9	φ 19.1	φ 31.8	
#	リモコン線		EM-CEE1. 25-2C

工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 既設 空調配管設備 2階平面図		A2:S-Ns
校 園	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×Ns
司 設 計 株 式 会 社		M-22

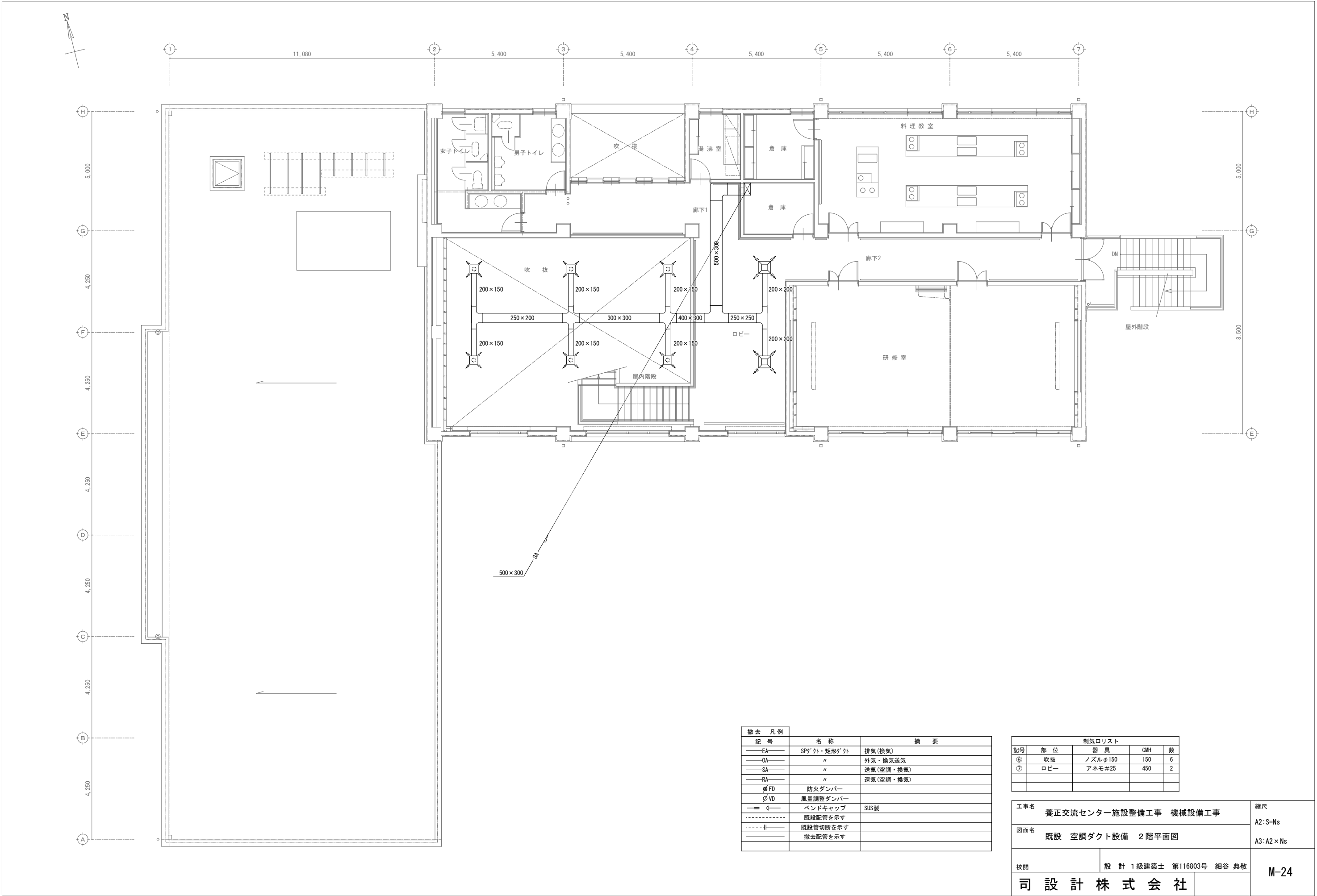


撤去 凡例		
記 号	名 称	摘 要
—EA—	SPダクト・矩形ダクト	排気(換気)
—OA—	〃	外気・換気送気
—SA—	〃	送気(空調・換気)
—RA—	〃	還気(空調・換気)
φFD	防火ダンパー	
φVD	風量調整ダンパー	
—Q—	ベンドキャップ	SUS製
-----	既設配管を示す	
-----H-----	既設管切断を示す	
-----	撤去配管を示す	

制気口リスト				
記号	部 位	器 具	CMH	数
①	大ホール	アネモ#30	950	12
②	ステージ	BL-1500 #4	750	4
③	ロビー	ノズルφ200	700	4
④	展示コーナー	アネモ#30	700	2
⑤	和室	アネモ#25	540	6

消音BOXリスト			
記号	寸 法	内貼り	数
①	2200×1000×700H	GW50mm	1
②	1800×1000×1400H	GW25mm	1
③	1500×900×700H	GW50mm	1
④	1500×900×700H	GW25mm	2
⑤	900×700×700H	GW25mm	1
⑥	1800×400×500H	GW25mm	4
⑦	700×500×500H	GW25mm	4

工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺 A2:S=1/100
図面名 既設 空調ダクト設備 1階平面図		A3:A2×1/1.41
校閲	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	M-23
司 設 計 株 式 会 社		



改修換気設備機器表

記号	名称	仕様	参考品番	設置場所	数量	備考
HEU-1	全熱交換換気扇	床置ユニット形 マイコンタイプ 4950 CMH 120 pa 3φ-200V-3.7kw	LP-500X4-60	機械室	1	たわみ接手 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
HEU-2A	全熱交換換気扇	天井埋込形 マイコンタイプ 650 CMH 135 pa 1φ-100V-480w	LGH-N65RX4	機械室	1	たわみ接手 防振吊金物 SUS据付ブラケット吊架台 振れ止め 二重ノズル(165m3/H)・ノズル吹出チャンバー×4 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
HEU-2B	全熱交換換気扇	天井埋込形 マイコンタイプ 650 CMH 135 pa 1φ-100V-480w	LGH-N65RX4	2Fロビー・廊下1・2 研修室2	3	たわみ接手 防振吊金物 振れ止め ライン形給排気グリル(P-23LG)×4 ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
HEU-3	全熱交換換気扇	天井カセット形 マイコンタイプ 450 CMH 70 pa 1φ-100V-232w	LGH-N50CX3	図書スペース 展示コーナー 児童図書スペース 遊戯室×4	7	たわみ接手 防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
HEU-4	全熱交換換気扇	天井カセット形 マイコンタイプ 350 CMH 85 pa 1φ-100V-185w	LGH-N35CX3	1F乳幼児室 2F和室 2F多目的実習室×2	4	たわみ接手 防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
HEU-5	全熱交換換気扇	天井カセット形 マイコンタイプ 180 CMH 25 pa 1φ-100V-128w	LGH-N25CX3	1F事務室	1	たわみ接手 防振吊金物 振れ止め ワイヤード運転リモコン(シリコンカバー) 集中制御対応
F-1	天井換気扇	定風量タイプ 格子パネル 100 CMH 15pa 1φ-100V-2.6w	VD-10ZVC6	1F授乳室 1F倉庫3	2	防振吊金物 たわみ接手 SUS据付ブラケット吊架台(1F倉庫3)
F-2	天井換気扇	定風量タイプ 格子パネル 150 CMH 20pa 1φ-100V-5.0w	VD-15ZVC6	1F印刷室 1F男子トイレ 2F男子トイレ 1F乳幼児等トイレ 1F身障者用トイレ	5	防振吊金物 たわみ接手
F-3	天井換気扇	定風量タイプ 格子パネル 250 CMH 25pa 1φ-100V-7.0w	VD-18ZVC6	1F女子トイレ 1F器具庫 1F倉庫1 2F女子トイレ	4	防振吊金物 たわみ接手
F-4	天井換気扇	定風量タイプ 格子パネル 400 CMH 40pa 1φ-100V-22.0w	VD-23ZVB6	機械室	1	防振吊金物 たわみ接手 SUS据付ブラケット吊架台
SA-1	ライン形給排気グリル	防振吊金物 振れ止め 450 m3/H	P-23LG	舞台袖2	1	防振吊金物 たわみ接手 SUS据付ブラケット吊架台
OA-1	ライン形給排気グリル	防振吊金物 振れ止め	P-23LG	1・2F男子トイレ 1・2F女子トイレ 1F身障者用トイレ 2F湯沸室	6	防振吊金物 たわみ接手
RF-1	レンジフード	建築工事 配管接続本工事		1F湯沸室	1	
RF-2	レンジフード	建築工事 配管接続本工事		2F湯沸室	1	
RF-3	レンジフード	建築工事 配管接続本工事		2F実習室生徒用	2	
RF-4	レンジフード	建築工事 配管接続本工事		2F実習室講師用	1	

撤去換気設備器具表

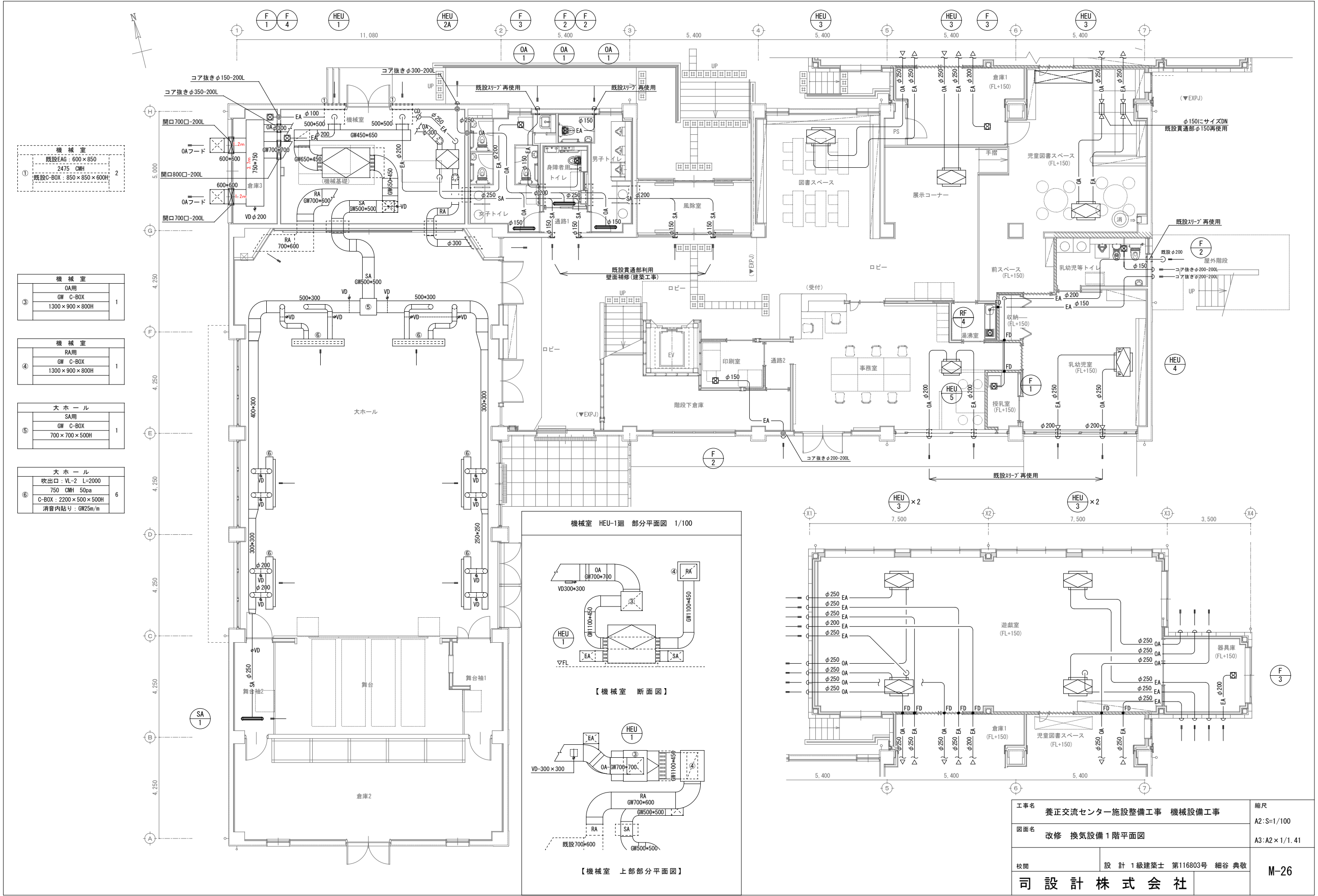
記号	名称	仕様	適用	設置場所	数量	備考
AEX-1	全熱交換換気扇	天井カセット形 90CMH×30pa 1φ-100V 42W	撤去・処分	1F事務所	1	
AEX-2	全熱交換換気扇	天井埋込ダクト形 250CMH×30pa 1φ-100V 137W	撤去・処分	1Fサロン 1F図書室	2	
AEX-3	全熱交換換気扇	天井埋込ダクト形 580CMH×30pa 1φ-100V 315W	撤去・処分	1F和室	2	
AEX-4	全熱交換換気扇	天井埋込ダクト形 580CMH×30pa 1φ-100V 315W	撤去・処分	2F研修室	2	
SF-1	送風機 給気用	片吸込型 シロッコファン 天井吊 #2×24000CMH×100pa×0.4kw	撤去・処分	2F廊下	1	
EF-1	送風機 排気用	片吸込型 シロッコファン 天井吊 #2×24000CMH×200pa×0.4kw	撤去・処分	2F廊下	1	
DF-1	中間ファン	天井吊 360CMH×30pa×0.5kw	撤去・処分	1F男子便所 1F女子便所 2F男子便所 2F女子便所	4	
CF-1	天井換気扇	台所用 580CMH×30pa×0.8kw	撤去・処分	1F湯沸室 2F湯沸室	2	

改修凡例

記号	名称	摘要
——EA——	SP形・外・矩形形・外	排気(換気) 全て保温
——OA——	〃	外気・換気送気 全て保温
⊗FD	防火ダンパー	
∅VD	風量調整ダンパー	
—≡└┐—	ベンドキャップ	SUS製
┌┐[R]	リモコン	スイッチボックス共
◎	コア抜きを示す	特記なき限りL=100とする
●	区画貫通処理	
- - - - -	既設配管を示す	
- - - - ┤├——	配管接続を示す	
———	新設配管を示す	

撤去凡例

記号	名称	摘要
——EA——	SP形・外・矩形形・外	排気(換気)
——OA——	〃	外気・換気送気
——SA——	〃	送気(空調・換気)
——RA——	〃	還気(空調・換気)
∅VD	風量調整ダンパー	
—≡└┐—	ベンドキャップ	SUS製
- - - - -	既設配管を示す	
- - - - ┤├——	既設管切断を示す	
———	撤去配管を示す	



機械室	
既設EAG : 600×850	2
2475 CMH	
既設C-BOX : 850×850×600H	

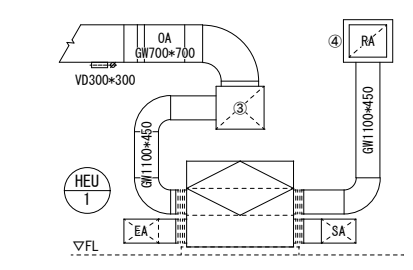
機械室	
OA用	1
GW C-BOX	
1300×900×800H	

機械室	
RA用	1
GW C-BOX	
1300×900×800H	

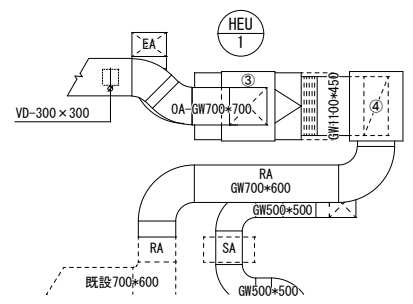
大ホール	
SA用	1
GW C-BOX	
700×700×500H	

大ホール	
吹出口 : VL-2 L=2000	6
750 CMH 50pa	
C-BOX : 2200×500×500H	
消音内貼り : GW25m/m	

機械室 HEU-1廻 部分平面図 1/100

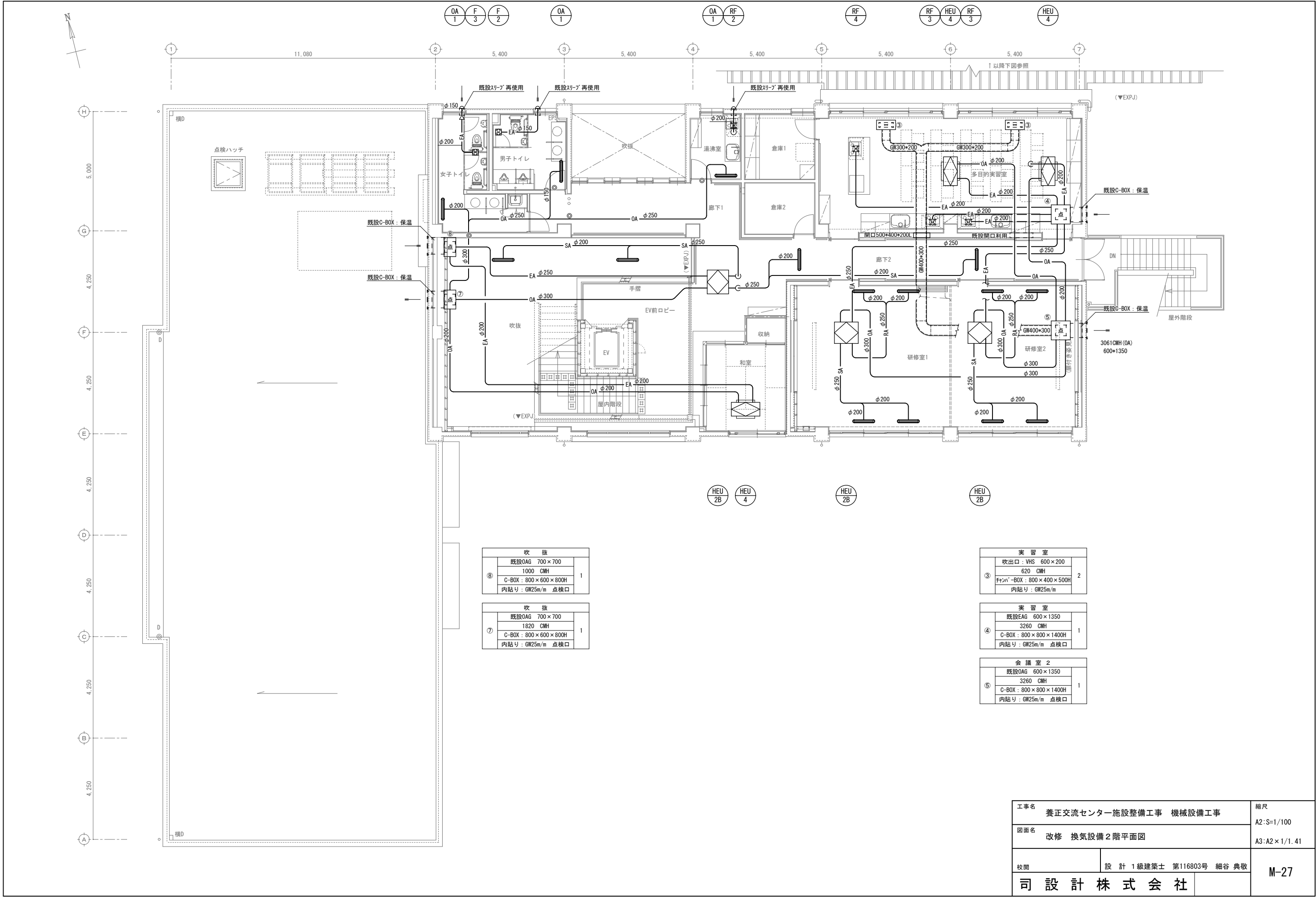


【機械室 断面図】



【機械室 上部部分平面図】

工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 改修 換気設備 1階平面図		A2:S=1/100
校 園	設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬	A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-26



工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事

縮尺

図面名 改修 換気設備 2 階平面図

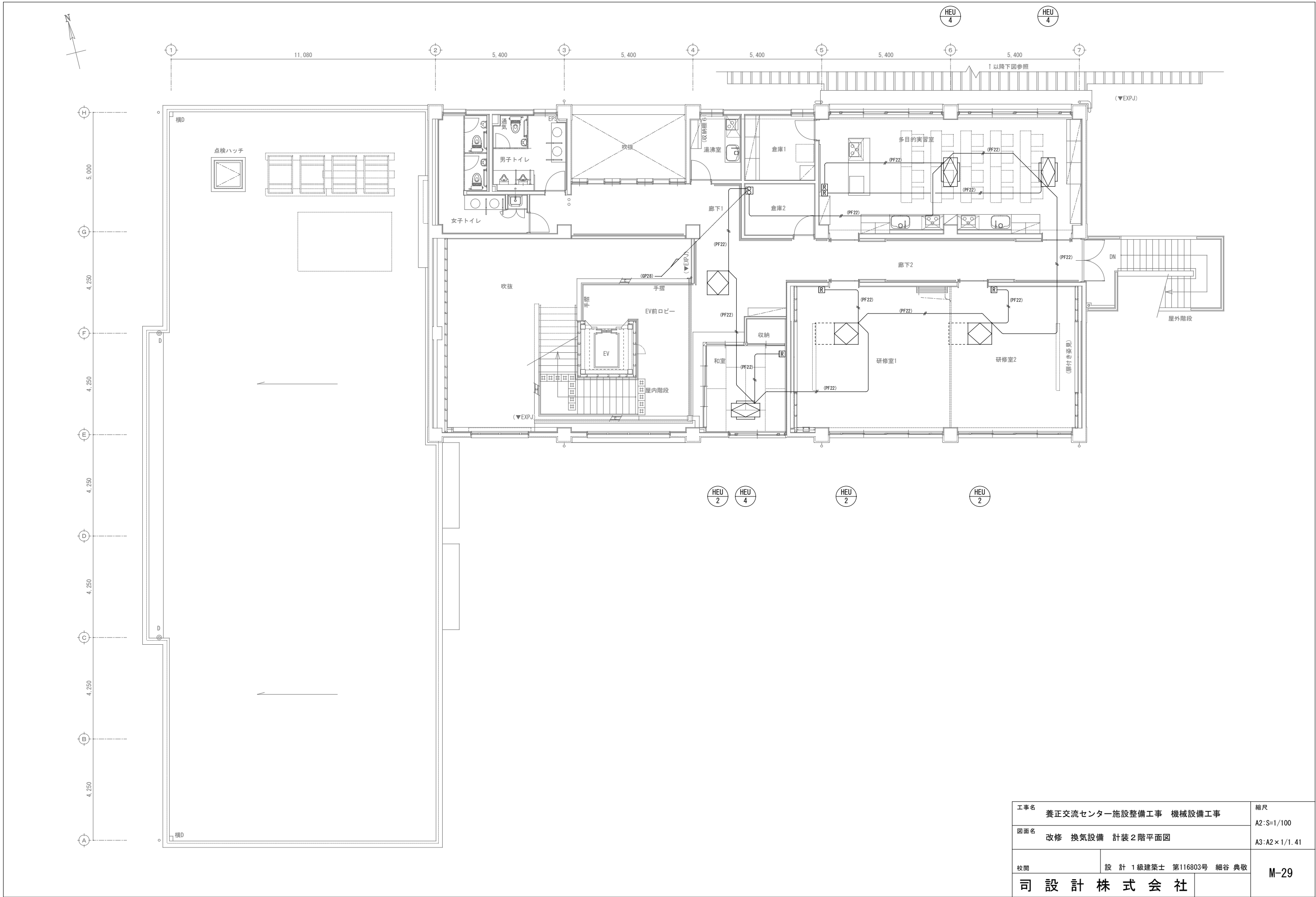
A2:S=1/100

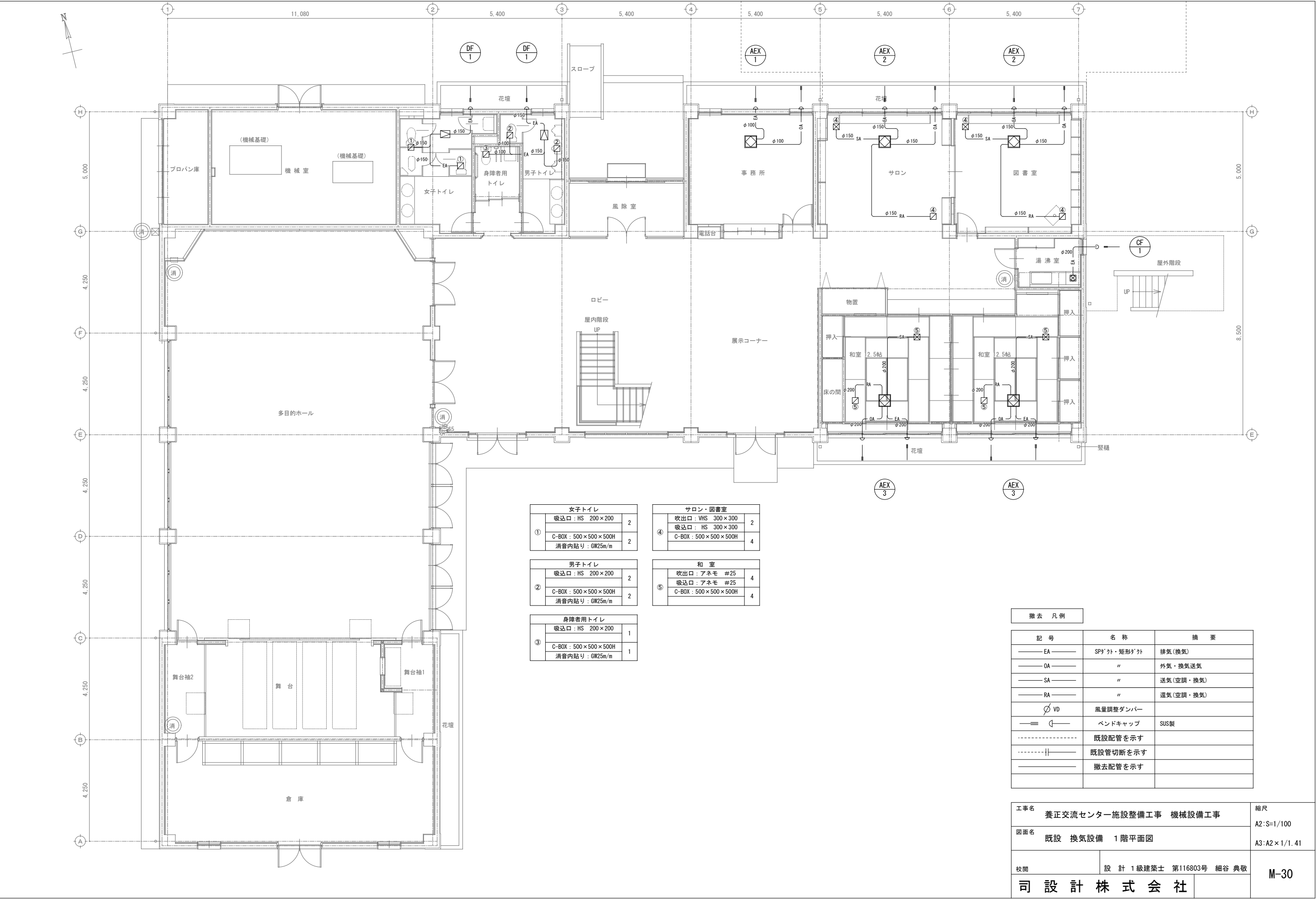
A3:A2×1/1.41

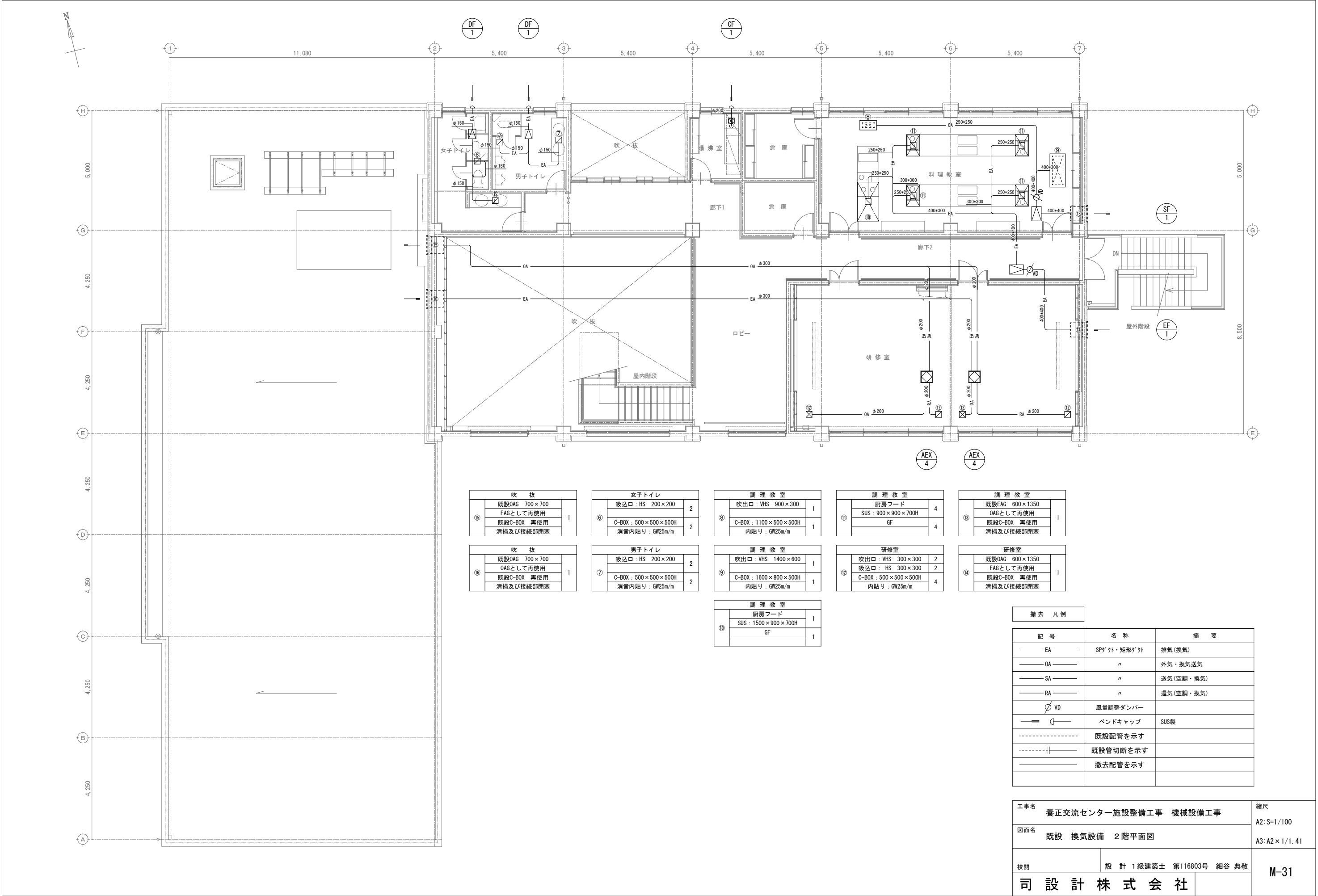
校 園 設 計 1 級建築士 第116803号 細谷 典敬

司 設 計 株 式 会 社

M-27







吹 抜	
既設OAG 700×700	1
EAGとして再使用	
既設C-BOX 再使用	
清掃及び接続部閉塞	

吹 抜	
既設OAG 700×700	1
OAGとして再使用	
既設C-BOX 再使用	
清掃及び接続部閉塞	

女子トイレ	
吸込口：HS 200×200	2
C-BOX：500×500×500H	2
消音内貼り：GW25m/m	

男子トイレ	
吸込口：HS 200×200	2
C-BOX：500×500×500H	2
消音内貼り：GW25m/m	

調 理 教 室	
吹出口：VHS 900×300	1
C-BOX：1100×500×500H	1
内貼り：GW25m/m	

調 理 教 室	
吹出口：VHS 1400×600	1
C-BOX：1600×800×500H	1
内貼り：GW25m/m	

調 理 教 室	
厨房フード	1
SUS：1500×900×700H	
GF	1

調 理 教 室	
厨房フード	4
SUS：900×900×700H	
GF	4

研修室	
吹出口：VHS 300×300	2
吸込口：HS 300×300	2
C-BOX：500×500×500H	4
内貼り：GW25m/m	

調 理 教 室	
既設EAG 600×1350	1
OAGとして再使用	
既設C-BOX 再使用	
清掃及び接続部閉塞	

研修室	
既設OAG 600×1350	1
EAGとして再使用	
既設C-BOX 再使用	
清掃及び接続部閉塞	

撤去 凡例

記 号	名 称	摘 要
— EA —	SPダクト・矩形ダクト	排気(換気)
— OA —	〃	外気・換気送気
— SA —	〃	送気(空調・換気)
— RA —	〃	還気(空調・換気)
∅ VD	風量調整ダンパー	
— ≡ —	ベンドキャップ	SUS製
-----	既設配管を示す	
----- -----	既設管切断を示す	
-----	撤去配管を示す	

工事名 養正交流センター施設整備工事 機械設備工事		縮尺
図面名 既設 換気設備 2階平面図		A2:S=1/100
校 園 設 計 1級建築士 第116803号 細谷 典敬		A3:A2×1/1.41
司 設 計 株 式 会 社		M-31